取扱説明書

AQUA

電気洗濯乾燥機 家庭用

品番 AQW-TW1000F

このたびは、電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

http://aqua-has.com/support/reg/

もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた …… 3
安全上のご注意 (必ずお守りください) …… 4
各部のなまえ / 付属品 …… 7
操作パネル部のはたらき …… 8
洗濯・乾燥の流れ …… 10
コースの選びかた …… 12
洗濯・乾燥できないもの …… 13
洗濯のポイント …… 14
乾燥のポイント …… 16
洗剤類の使用量（目安） …… 18
洗剤・漂白剤の使いかた …… 19
ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた …… 20
中ぶた開閉 / ふたロック / チャイルドロック …… 21

使いかた

「洗濯」「洗濯▶乾燥」する …… 22
(標準) (ゆったり) (すすぎ１回) (おいそぎ)
(つけおき) (念入り) (やさしく) (乾燥まってて)
「乾燥」する …… 24
(標準) (念入り) (静止)
自分流の運転内容を記憶させる (自分流) …… 26
デリケートな衣類を「洗濯」する (おしゃれ着) …… 27
ふとん・毛布を「洗濯」「乾燥」する (ふとん・毛布) …… 30
コースの運転内容を変更する【お好み設定】 …… 32
風呂水を使って洗濯する …… 34
予約運転をする …… 36

必要なとき

こんなとき …… 37
■洗濯液を2回使いたい
■終了ブザー音を消したい
■洗濯・脱水槽内の水を排水したい
■運転途中に変更したい
■洗剤・漂白剤投入口の位置を変えたい
■自動設定水量を調節したい
■やわらか仕上げ運転を省きたい
■のりづけをしたい
■凍結の恐れがある
お手入れ …… 40
■吸気フィルター　■排気フィルター
■風呂水吸水口　■浄化フィルター　■風呂水吸水ホース
■本体　■給水口　■排水口
■ソフト仕上剤投入容器
■洗剤・漂白剤投入口　■糸くずフィルター
■洗濯・脱水槽 (槽洗浄) …… 44

必要なとき

据え付け …… 45
故障かな？ …… 53
こんな表示がでたら …… 57
修理を依頼する前に …… 58
別売部品 …… 59
コース内容と所要時間 …… 60
保証とアフターサービス …… 63
仕様 …… 63

環境に配慮した使いかた

標準コース・給水量毎分15L
水量55Lの場合で比較しています。

■風呂水を使う ➡P34～35

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると水道水のみに比べ、約55L節水できます。

■洗濯液を2回使う ➡P37

コース運転を2回するのに比べ、約44L節水できます。

■ためすすぎをする ➡P32～33・61

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約20L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

■吸気フィルター、排気フィルターを掃除する ➡P40

■乾燥時、洗濯物を入れすぎない

洗濯物を入れすぎると、乾燥時間が長くなったり、乾きムラになったりします。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、0（ゼロ）になっています。

■軽い汚れ※の場合、洗剤量を控えめにする

※軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

■洗濯液を2回使う ➡P37

洗剤量2回分が1回分ですみます。

■洗剤を入れすぎない

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、
必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。
⚠注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

🛇	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警　告

本体／洗濯・脱水槽

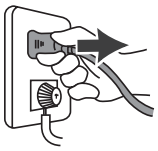
🛇
- **子供を洗濯・脱水槽内に入らせない**
  （窒息・やけど・感電・けが・おぼれる原因）
- **子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
  本体の近くに台などを置かない
  子供など不慣れなかただけで使わせない
  （洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。（けがの原因）
  特に子供には注意してください
- **分解・修理・改造は絶対にしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店、または当社
  修理相談窓口 ➡P64 にお問い合わせください。
- **お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない**
  （感電・漏電火災の原因）
- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **引火物や、引火物の付着した洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたり近付けたり、絶対にしない**
  引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
  （爆発・火災の原因）
- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
  （上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因）

❗
- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
  （感電・漏電・ショートによる火災の原因）

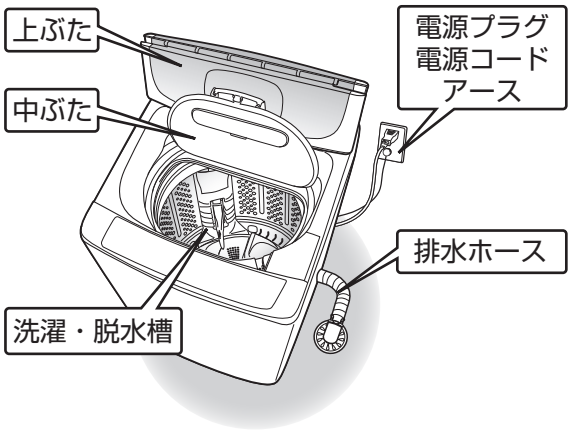
電源プラグ・コード

🛇
- **電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
  （破損による火災・感電の原因）
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  （感電の原因）
- **延長コードは使用しない**
  （火災・感電の原因）
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  （火災・感電の原因）

❗
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （火災・感電の原因）
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
  （感電・けがの原因）



- **長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く**
  （絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）



警　告

洗濯物

- **次のようなものは絶対に乾燥をしない**
  （油の酸化熱による引火や自然発火の原因）
  - 食用油・動物系油・機械油・灯油・ガソリン・美容オイル（ボディオイル・エステ系オイルなど）・ベンジン・シンナー・アルコール・ドライクリーニング油・樹脂（セルロース系）などが付着したもの
  - 手芸用ボンドなどを使ったもの
  - 発泡ウレタン（スポンジ類）の入ったもの
  - ポリプロピレン繊維

油の種類により洗濯しても落ちない場合があります

風呂水

- **風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
  （爆発・火災の原因）

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  （上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因）
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  （手や指をはさむことによるけがの原因）

据え付け

- **浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない**
  （感電・漏電火災の原因）
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  （けがの原因）
- **アースを取り付ける**
  （故障・漏電による感電の原因）
  アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。

注　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には据え付けない**
  （プラスチック部品の変色や変形の原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には据え付けない**

給　水

- **45℃以上のお湯は使わない給湯器とつながない**
  （感電・漏電の原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因）

本　体

- **本体の上に乗ったり、物を置いたりしない**
  （変形・破損によるけがの原因）
- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  （けがの原因）

運転前後

- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する**
  （水もれの原因）
- **運転終了後は、水栓を必ず閉じる**
  （水もれの原因）

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠ 注　意

洗濯物

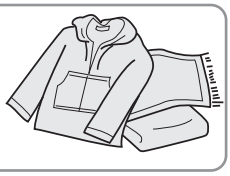
- **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない**

（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

例　足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

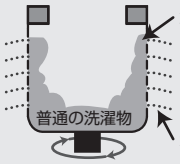
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



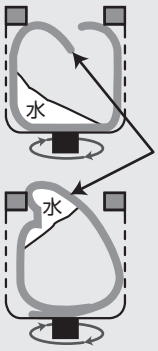
脱水のご注意

■普通の洗濯物



洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類・繊維製品



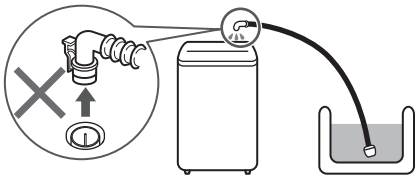
洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出る

風呂水

- **風呂水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない**
（サイフォン現象により、水が出続ける原因）

- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手をはずさない**
（サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因）

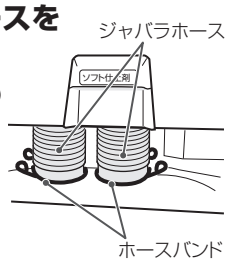


その他

- **乾燥中や終了直後は、本体上部、中ぶた、洗濯・脱水槽、衣類の金属ボタンなどをさわらない**
（やけどの原因）

- **中ぶたに衣類をはさんだまま運転しない**
（水もれ・故障の原因）

- **給水中にジャバラホースをつぶさない ホースバンドをゆるめたり移動させたりしない**
（水もれの原因）



- **上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取る**
（放置するとプラスチック部品が割れる原因）

お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

各部のなまえ / 付属品

吸気フィルター

上ぶた

中ぶた
➡P21

排気フィルター（付属品）

ソフト仕上剤投入容器
➡P20・42

洗剤・漂白剤投入口※ 抗菌
➡P19・43

糸くずフィルター※ 抗菌
➡P43

パルセーター※ 抗菌

水　栓
（運転終了後は、水栓を必ず閉じてください。予約時のみ開けて準備をしてください。）

マジックつぎ手
（付属品）

給水ホース
（付属品）

給水口
➡P42

風呂水吸水口
➡P34・41

電源プラグ

アース線
➡P51

電源コード

洗濯・脱水槽
➡P44

排水ホース
（付属品）

ふたロック部
➡P21

操作パネル部
➡P8～9

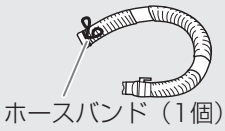
調整足（1脚）
➡P49

※ 抗菌 について

洗濯物が直接触れる、洗剤・漂白剤投入口、糸くずフィルター枠、パルセーター（外側）に抗菌剤入り樹脂を採用しています。

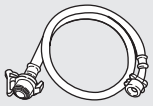
試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801(抗菌加工製品－抗菌性試験方法･抗菌効果)
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.0%以上の抗菌効果

付属品

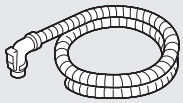


ホースバンド（1個）

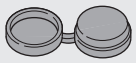
排水ホース
（1本・長さ約80cm）
➡P46



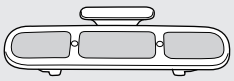
給水ホース
（1本・長さ約80cm）
➡P51



風呂水吸水ホース
（1本・長さ約4m）
➡P34・41

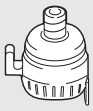


高さ調節クッションゴム
（1セット・厚さ5mm）
➡P49



排気フィルター
（1個）
➡P40

マジックつぎ手
（1個）
➡P50



浄化フィルター
（1個）
➡P34・41

（据付説明書付）

水準器
（1個）
➡P49

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間などの表示

残時間

- 運転中は、残り時間を表示します。

（例）残り2時間20分の場合

残り時間(分)

2:20

- 乾燥中に「残り」ランプが点滅しているときは、残り時間を見直しています。
  その間は、残時間表示が変わりません。

残り時間(分)

:10

洗い・脱水時間

- お好みの時間に変更するとき、洗い・脱水の時間を１分きざみで表示します。

（例）脱水時間を5分に設定する場合

:5

ふたロック解除中

- 洗濯・脱水槽の回転中に電源を切ったとき、[C:C] が点滅します。 ➡P21

予約時間

- 予約中は、何時間後に運転が終了するかを表示します。

（例）2時間後に運転が終了する場合

予約時間後

:2

お知らせ表示

- 異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。 ➡P57～58

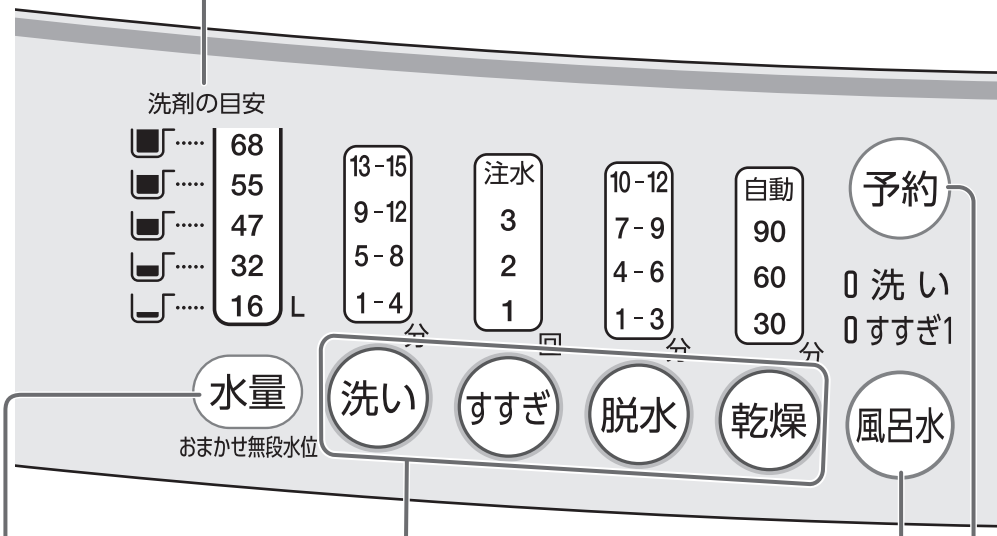
（例）給水しない場合

E:1

洗剤の目安

➡P18

- 水量に応じた洗剤量の目安です。
- ▀ は粉末合成洗剤（水 30L に対して 20g）に同梱されているスプーン（すりきり 1 杯約 47g のもの）を基準にしています。



水 量

- お好みの水量に変更するときに

洗い・すすぎ・脱水・乾燥

- お好みの運転内容に変更するときに ➡P32～33
  - 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」を個別に組み合わせるとき
  - 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するとき
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。

風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに ➡P34～35

風呂水利用で異常が発生したとき、ランプが点滅します。 洗い すすぎ1

予約

- 予約運転をするときに ➡P36
  今から何時間後に運転を終了するか設定します。

ふたロック表示

- 点灯中
  上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中
  上ぶたを開けることができます。

解除方法 ➡P21

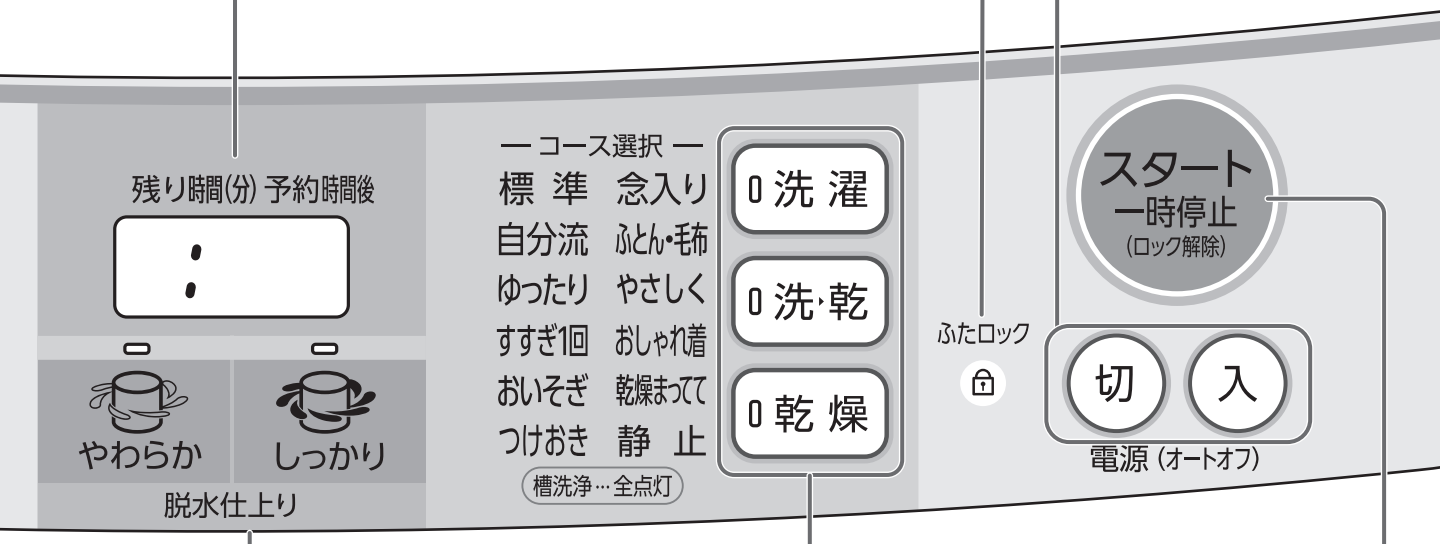
電源 切・入

電源「入」は、ブザーが「ピッ」と鳴るまでしっかり押してください。

- 電源の「入」「切」に
  電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。➡P10
- オートオフ機能（自動的に電源が切れます）
  - 運転終了時 ……約5秒後
    凍結防止（残水排水）設定 ➡P39 時は、約10分後に切れます。
  - スタートせずに放置したとき ……10分後
- やわらか仕上げ運転で休止状態のときは、上ぶたを開けると電源が切れます。
  ➡P24

お知らせ

- ボタン操作で各種設定（チャイルドロック、終了ブザー音を消すなど）をすることができます。
  チャイルドロック ➡P21
  こんなとき ➡P37～39
- コースによっては選べない設定があります。➡P12・60～61



脱水仕上り

- 洗濯 のコースで脱水の強さをお好みで変更するときに ➡P22
- 洗・乾 のコースでは、選べません。

コース選択

- 運転切換に
  - 「洗濯」：洗濯のみ
  - 「洗乾」：洗濯と乾燥
  - 「乾燥」：乾燥のみ
- コースを選ぶときに ➡P12
  - 選んだコースのランプが点灯します。
  - 「槽洗浄」コースを選ぶときは、洗濯 でコースのランプを全て点灯させてください。

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
  再び押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに ➡P21

洗濯・乾燥の流れ

1 準備

本体 ➡P45~52

1 排水ホースを排水口に差し込む

2 給水ホースをつなぎ水栓を開く

3 アースを取り付ける

4 電源プラグをコンセントに差し込む

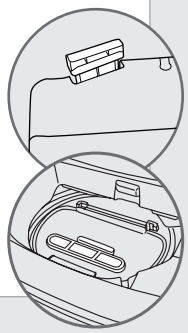
乾燥するとき

■ 換気を十分にする

- 乾燥性能を十分に発揮させるためです。
- 換気が不十分だと温度差により窓・床・壁に結露の恐れがあります。

■ 吸気フィルター、排気フィルターは、お手入れしたものを確実に取り付ける

- 目詰まりすると乾きが悪くなります。



洗濯物 ➡P14~15

■ 洗濯物を確認する

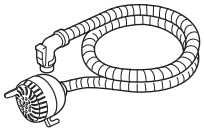
■ 汚れがひどいものは前処理をする

■ 洗濯物を仕分ける

風呂水を使うとき ➡P34

■ 風呂水吸水ホースの準備をする

- 風呂水を使うときも、水栓は必ず開けてください。



記憶機能

記憶するコース	
標　　準	○
自 分 流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
つけおき	×
念 入 り	○
ふとん･毛布	×
やさしく	○
おしゃれ着	×
乾燥まってて	×
静　　止	×
槽 洗 浄	×

スタートから約1分後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

入　記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート 一時停止 (ロック解除)　ワンタッチでスタートができます。

- 洗 濯 / 洗･乾 の運転切換を記憶します。
- 乾 燥 は記憶しません。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 購入時は、洗･乾「標準」コースを記憶しています。

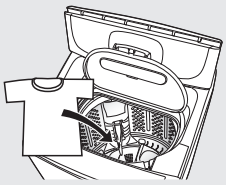
ご注意

- 洗い / すすぎ / 脱水 / 乾燥 を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡P26 をご利用ください。

2 運転

0 洗·乾 標準コースの場合

1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

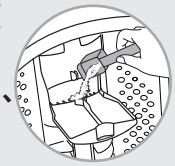


2 電源を入れる

3 コース・機能を設定する

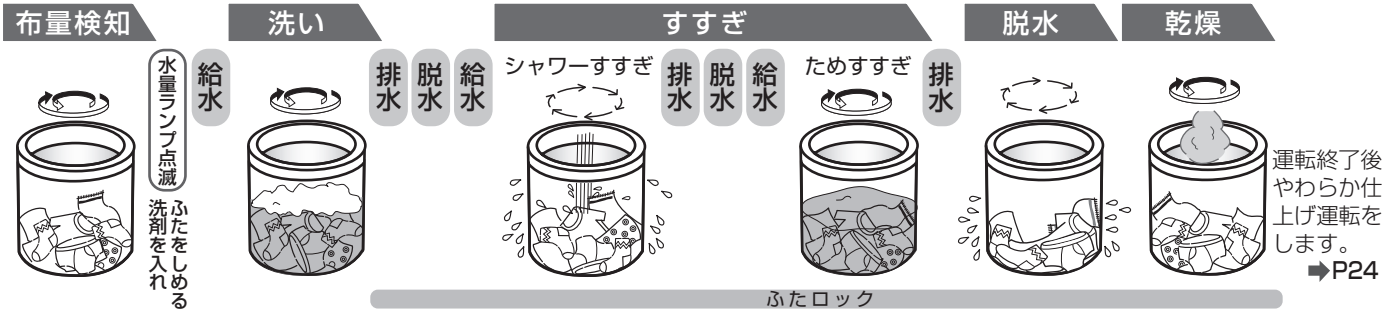
4 スタートする

5 水量ランプ点滅中(約1分間)に洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める



- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れる

洗濯・乾燥の動き



3 ご使用の後に

1 水栓を閉じる

2 お手入れをする

- 吸気フィルター ➡P40
- 排気フィルター ➡P40
- 糸くずフィルター ➡P43

布量検知（洗濯量の計測）

布量検知するコース	
標　準	○
自分流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
つけおき	○
念入り	○
ふとん·毛布	×
やさしく	○
おしゃれ着	×
乾燥まってて	○
静　止	×
槽洗浄	×

スタート 一時停止 (ロック解除) **を押すと、洗濯量を自動的に調べ、水量を表示します。**

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

■布量検知の範囲

コース	0 洗濯	0 洗·乾
標　準 自分流 すすぎ1回	16～55L 68L は手動設定のみ	16～47L 55L、68Lは手動設定のみ
ゆったり おいそぎ つけおき 念入り	16～68L	
乾燥まってて	――	
やさしく	32～68L	――

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量ランプの表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。➡P38
- 必要に応じ、（水量）で水量を変更してください。

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合 ▶
洗濯物がぬれている場合 ▶
→ 布量を多めに判定します

水が底から約 5cm 以上入っている場合 ▶
お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合 ▶
→ 布量検知をしません
左記「布量検知の範囲」の最高水量を表示します。

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース	容量の上限 洗濯	容量の上限 洗・乾	容量の上限 乾燥	風呂水 洗濯・洗・乾	予約 洗濯・洗・乾	脱水仕上り（やわらか・しっかり） 洗濯
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボン、作業着、体操服など	普段の洗濯・乾燥に	標準 ➡P22・24	10.0kg	5.0kg	5.0kg	○	○	○
	自分の運転を記憶させる	自分流 ➡P26				○	○	○
	多めの水でしっかり洗いたいときに	ゆったり ➡P26				○	○	○
	超濃縮液体洗剤※使用時に	すすぎ1回 ➡P22				○	○	○
	軽い汚れを手早く	おいそぎ ➡P22				○	○	○
	しつこい汚れのつけおきに	つけおき ➡P22				○	○	○
	がんこな汚れや厚手の衣類に	念入り ➡P22・24			5.0kg	○	○	○
	表示のある衣類に	やさしく ➡P22				○	○	○
	洗濯後すぐに乾燥したくないときに	乾燥まってて ➡P22		5.0kg		○	○	—
	乾燥シワ・型くずれを抑えたいときに	静止 ➡P24			5.0kg	—	—	—
毛布・ふとんシーツ類など	表示のある毛布や掛けふとん、シーツなどの大物に	ふとん・毛布 ➡P30				○	○	○
		毛布	4.5kg		4.0kg			
		綿毛布	4.5kg		1.5kg			
		掛けふとん	1.8kg		1.0kg			
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど	表示のある衣類などデリケートな衣類に	おしゃれ着 ➡P27	1.5kg			○	—	○ やわらかのみ
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物は入れないでください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗浄 ➡P44	洗濯物は入れない			—	—	—

洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色または黒い汚れがつくことがあります

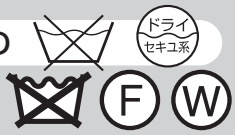
※超濃縮液体洗剤：すすぎ1回と表記されている液体洗剤

コース内容と所要時間 ➡P60～62

洗濯・乾燥できないもの

洗濯も乾燥もできないもの

次の取扱い表示があるもの

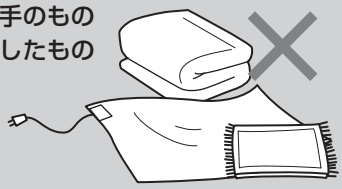


皮革、毛皮、絹、レーヨン、キュプラ製品

ゴム、ナイロン、ビニール製品

ふとんや敷物では…

- 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
- ロングパイル（毛足1cm以上）の毛布
- マット類などの厚手のもの
- ペットの毛が付着したもの



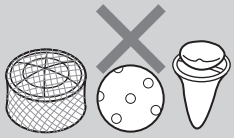
ざぶとんや小物類では…

- ざぶとん・枕などわたやスポンジ類が入った製品
- 固い芯材が入った帽子

和服、和装小物

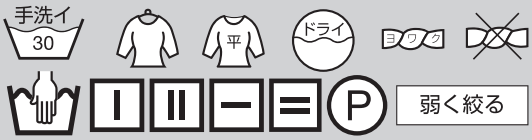
市販の洗濯補助具

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルター など



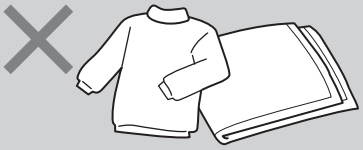
乾燥できないもの

次の取扱い表示があるもの



「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のある衣類

ウールの衣類、ウールの毛布



- コーティング加工
- 樹脂加工（接着剤を使用したもの）
- エンボス加工（凹凸模様）をした衣類

刺しゅう、プリント、レースの付いたもの、新合繊（超極細繊維）

タイツ、ストッキング

のりづけした衣類

⚠ 注 意

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

例　足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車などのカバー、防水シートなどその他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

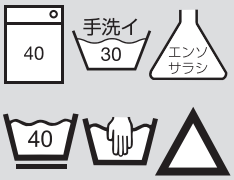
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

洗濯のポイント

洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取扱い表示に従う



髪の毛・ペットの毛は落とす

- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。

ひもは結ぶ
ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。

衣類の 取扱い表示（例）

2016年12月に、衣類の「取扱い表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示	新表示	
		洗濯機で洗濯ができる
手洗イ 30		手洗いができる
		洗濯できない
エンソ サラシ		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
エンソ サラシ		酸素系漂白剤による漂白はできるが、塩素系漂白剤による漂白はできない
エンソ サラシ		漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す（ピンク色に変色する原因）

えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする

泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす（本体の故障を防ぐため）

洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの
➡ **分け洗いする**

■色落ち確認方法
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

糸くずの付着が気になる衣類
➡
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類
➡ **洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」コースで洗う**

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物 など

- ワイヤー入りのブラジャーは、市販の洗濯ネット（細かい網目）に必ず入れる
  ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

洗濯ネット使用時のご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットや複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができなくなったりすることがあります。
  ➡一時停止し、洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

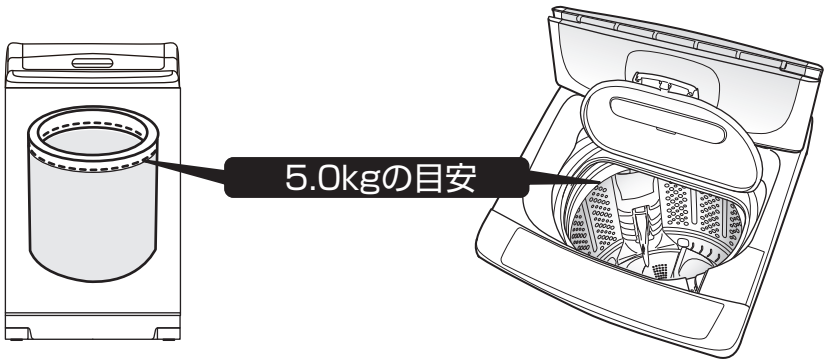
洗濯物の重さの目安

コースによって容量が異なります。下記を参考に容量を超えないようご注意ください。

1枚当たりの重さの目安

洗濯・脱水槽に入れたときの目安

乾いた状態 の洗濯物を押さえつけないで入れたとき



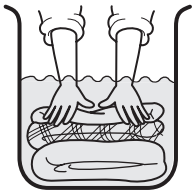
洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れる

- 水に浮きやすいもの：細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化繊100%、混紡衣類など
- かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損する原因になります。

乾燥のポイント

洗濯物の量を 少なめにする

- 容量をお守りください。
  （乾きムラや、乾燥が不十分になる原因）
- 乾燥する洗濯物の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

洗濯・脱水槽に入れたときの目安

2.5kgの目安
押さえつけないで入れたとき

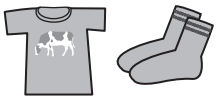
ご注意ください 衣類の縮み

衣類には、水につけるだけ・洗濯して乾かすだけで縮むものがあります。乾燥で機械力が加わり、さらに縮むものもあります。縮みの程度は、1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

- 素材・織りかた・厚さ・形態によっても異なります。
- 事前に、衣類の取扱い表示や素材表示を確認してください。

縮みやすい衣類

綿のシャツ、
混紡ソックス、
フリース、ジーンズ
麻のニット製品など



縮んだときは

綿製品などでいったん縮んだ衣類は、十分ぬらしてから引っ張り天日干しすると、ある程度戻ります。

乾燥シワを少なくするには

●シワについて

素材・織りかた・厚さ・形態によってシワがひどくついたり縮んだりして、洗濯・乾燥には向かないものがあります。事前に衣類の取扱い表示・素材表示を確認してください。

生地・織りかたにより、同種の衣類でもシワになる程度が異なります。
シワになりやすい生地：うす手の平織・クレープなど

洗濯物に合わせてコースを選ぶ ➡P12

比較的シワが気にならないもの

標　準 コースで乾燥してください。

例：ワイシャツ／化繊混紡（ポリエステル65%　綿35%）

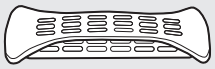
- トレーナー
- トレーニングウェア
- タオル類など

ややシワになるもの

シワになりやすいもの

静　止 コースで乾燥してください。

例：ワイシャツ（綿100%）


「静止乾燥ハンガー」（別売 ➡P59、「静止」コース専用）の使用をおすすめします。

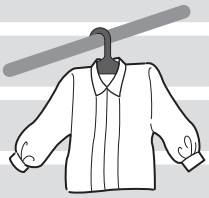
洗濯物を少なめに入れる　●洗濯量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

脱水後、一度取り出して脱水シワをのばしてから乾燥する　「乾燥まってて」コース ➡P22

乾燥時間を30分に設定して運転後、生乾きの状態で取り出し、吊り干しをする

乾燥後は、すぐに衣類を取り出す



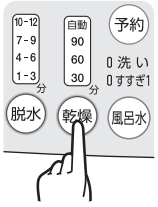
湿り気が残る場合は
仕上げ乾燥

1 0乾燥 使用するコースを選ぶ

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

2 乾燥 乾燥時間を設定する

- 設定できる時間はコースにより異なります。 ➡P62



3 スタート 一時停止 スタートする

お知らせ

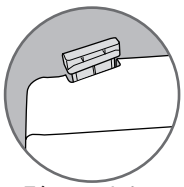
次の場合は湿り気が残ることがあります。
- えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ
- 生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき
- 洗濯物の量が少ないとき〔約500g以下〕
- ジーンズなどの厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき
- ランニングシャツなどの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき
- パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の60%以上入れて乾燥したとき

少量の洗濯物の
はり付き・乾きすぎを防ぐ

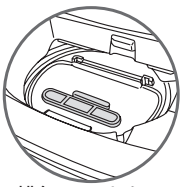
- 「洗濯▶乾燥」をすると、運転後の洗濯・脱水槽内に洗濯物がはり付いていることがあります。
  - ➡洗濯運転後一時停止をして、はり付いた洗濯物をほぐしてください。「乾燥まってて」コース➡P22
  - ➡洗濯物の量を増やすとはり付きが軽減します。
- 500g以下の場合は、お好みで時間を設定して乾燥することをおすすめします。お好み設定 ➡P32

必ず行ってください
毎回のお手入れ ➡P40

- **吸気フィルター、排気フィルター**は、乾燥運転後、毎回お手入れをしてください。お手入れをしないと乾燥が不十分になったり、時間が長くなったり、乾きムラの原因になったりします。



吸気フィルター



排気フィルター

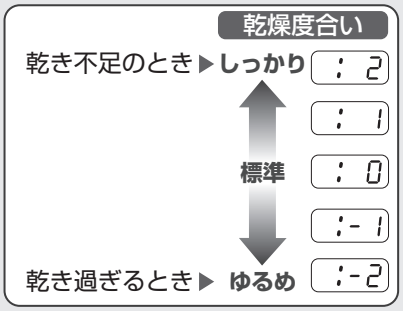
お知らせ

- 乾燥運転をすると洗濯・脱水槽が変色する場合がありますが、故障や異常ではありません。

乾燥度合いを調整したいとき

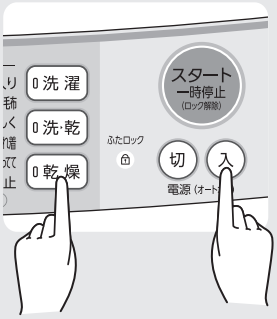
自動設定の乾燥度合いを調整することができます。運転前に設定してください。

調整できるコース	
標　　準	○
自 分 流	○
ゆったり	○
すすぎ1回	○
おいそぎ	○
つけおき	○
念 入 り	○
ふとん・毛布	×
やさしく	×
おしゃれ着	×
乾燥まってて	○
静　　止	×



1 電源「切」の状態で 0乾燥 を押しながら、入 電源を入れ、そのまま 0乾燥 を約4秒間押し続ける

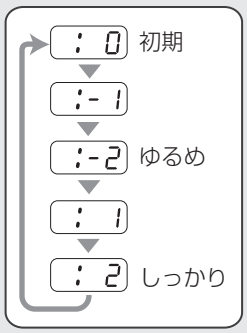
- 「ピー」と鳴り、8:88 が点灯



(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

2 乾燥 を押す

- 押す度に乾燥度合いが変わります。



3 スタート 一時停止 を押す

- 「ピー」と鳴り、設定完了

4 切 電源を切る

解除 上記と同じように操作する
- : 0 (初期)に設定する

洗剤類の使用量（目安）

水量	洗濯量【乾燥布】（上限）	洗剤の目安※	合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
			←水 30L に対する使用量（洗剤容器の表示をご確認ください）→											
			20g	25g	超濃縮タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
68L	10.0kg		45g	57g	23mL	45mL	57mL	91mL	82g	16mL	23mL	45mL	45mL	91mL
55L	7.0kg		37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	66g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL
47L	5.0kg		31g	39g	16mL	31mL	39mL	63mL	56g	11mL	16mL	31mL	31mL	63mL
32L	2.0kg		21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	38g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
16L	0.5kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	19g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

※洗剤の目安：粉末合成洗剤（水30Ｌに対して20ｇ）に同梱されているスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

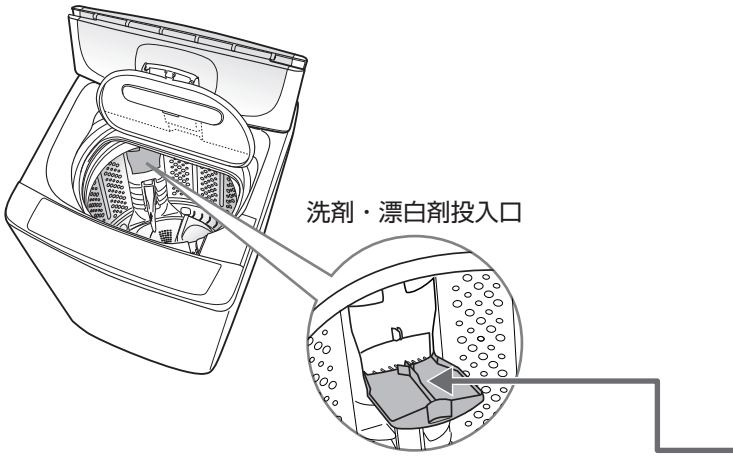
- **「すすぎ 1 回」コース**は、超濃縮液体洗剤（すすぎ 1 回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- **「おいそぎ」コース**での洗剤の使用量は、上の表の 7 割程度が適当です。
- **「おしゃれ着」コース**での洗剤の使用量は、洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン 1 杯の洗剤量が異なります。洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
  - ・洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
  - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

ご注意

- 重曹は使わないでください。（故障の原因）
- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

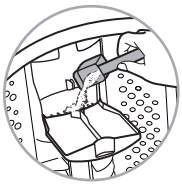


洗剤・漂白剤の使いかた

「洗濯・漂白剤投入口」に入れてください。

「洗濯・漂白剤投入口」がぬれている場合	水滴を拭いてから入れてください。
あらかじめ洗剤を水や湯で溶かして入れる場合	「洗濯・脱水槽」に均等に入れてください。
すでに給水している場合	
溶けにくい場合	
洗濯量が 1.5kg 以下の場合	
洗濯量が多く「洗剤・漂白剤投入口」が開かない場合	

「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ１回」
「おいそぎ」「つけおき」「念入り」
「やさしく」「乾燥まってて」コース



布量検知後、
水量ランプ点滅中（約1分間）**に入れてください。**

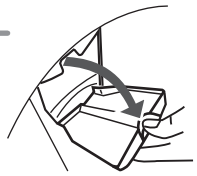
- 布量検知の約1分後、または、上ぶたを閉めると、給水が始まります。

「ふとん・毛布」コース　洗剤 ➡P31
漂白剤 ➡本ページ記載のとおり
「おしゃれ着」コース　➡P28

「洗剤・漂白剤投入口」の使いかた

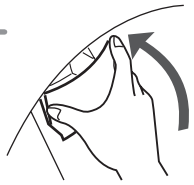
開けかた

「洗剤・漂白剤投入口」の凹部に親指をかけ手前に引く



閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」とツメのはまる音がするまで確実に押し込む

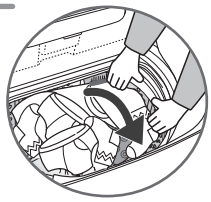


ご注意

- 「洗剤・漂白剤投入口」が開いた状態で運転すると、衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

位置の変えかた

入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回し、「洗剤・漂白剤投入口」の位置を変える



投入口の位置が変えにくい場合
➡P37

洗剤

粉末洗剤

「洗濯・漂白剤投入口」に入れる

液体洗剤

洗剤と同量の水でうすめ、
「洗濯・漂白剤投入口」に入れる

お願い

- 洗剤は入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりします。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。
- 粉石けんは「洗剤・漂白剤投入口」に入れないでください。➡P20
- ジェルボール型洗剤は、「洗濯・脱水槽」に直接入れてください。

漂白剤

粉末漂白剤

「洗濯・漂白剤投入口」に入れる

液体漂白剤

３倍の量の水でうすめ、
「洗剤・漂白剤投入口」に入れる

お願い

- 粉末漂白剤の使用量と使いかたは、漂白剤容器の表示に従ってください。
- 塩素系漂白剤を直接、「洗濯・脱水槽」に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤をお使いください。

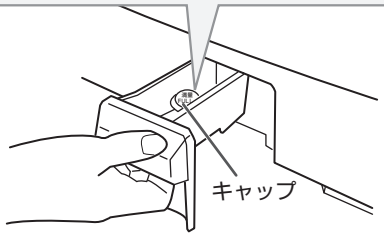
ソフト仕上剤・粉石けんの使いかた

ソフト仕上剤

洗濯前に「ソフト仕上剤投入容器」に入れる

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が１回でも自動的に投入されます。

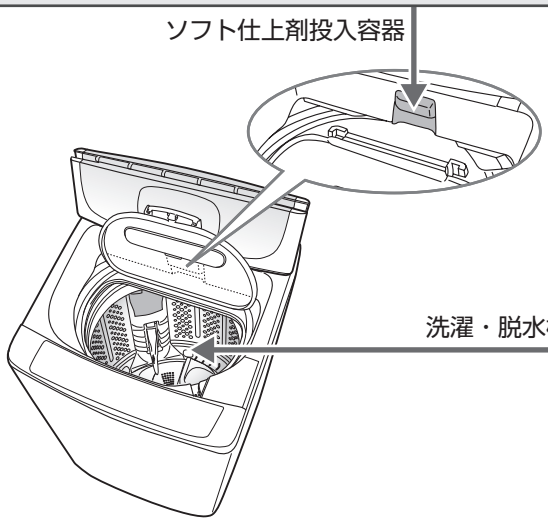
- 「満量 FULL」の矢印位置以上入れないでください。サイフォン現象によりソフト仕上剤がすぐに流れ出ることがあります。
- サイフォン現象によりわずかにうすい液や水が残ることがあります。
- キャップは確実に押し込んでください。



- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。（固まる恐れ）

お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。（衣類の黒ずみの原因）
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 「ソフト仕上剤投入容器」は、確実に閉めてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。



粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

1 水栓を開き、電源を入れる

2 洗濯「標準」を選び、水量「16L」・洗い「3分」を設定する ➡P32

3 スタート 一時停止 中ぶた・上ぶたを閉め、スタートする

4 給水が止まったら、スタート 一時停止 で一時停止し、粉石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる

5 スタート 一時停止 中ぶた・上ぶたを閉め、再びスタートする

- 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる

2 十分かきまわしながら、粉石けんを少しずつ入れる

3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」に入れる

- 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

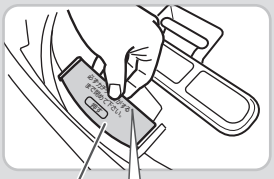
お願い

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）を使って「槽洗浄」コース ➡P44 でお手入れしてください。
- **予約時は、粉石けんを使わないでください。**（固まる恐れ）

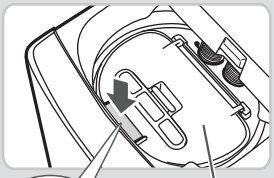
中ぶた開閉 / ふたロック / チャイルドロック

中ぶた開閉

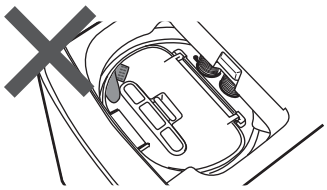
開けかた



閉めかた



「カチッ」と音がするまで
確実に閉めてください。
（異常音・中ぶた損傷の原因）



- **洗濯物をはさんだまま運転しないでください。**
  （衣類・本体の損傷の原因）
- **洗濯物の入れすぎに注意してください。**
  （洗濯物が中ぶたを押し上げたり、中ぶたに触れていたりすると衣類の破損・損傷の原因）

ふたロック

「すすぎ」「脱水」「乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

ふたロック

- **点灯中**
  上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
  上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運転中

スタート 一時停止（ロック解除） を押す ▶ 「ピピッ」と鳴り、ふたロック が 消灯後 開けてください。

上ぶたが開くまでの時間
- 洗濯・脱水槽が回転しているとき
  ➡30～45秒
- 洗濯・脱水槽内が高温中 （「H」を表示）
  ➡最長30分
  洗濯物の量・質・組み合わせ、室温により変わります。

電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

入 電源を押し、ふたロック が 消灯後、開けてください。

■ [C:_] が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。
➡表示が消えるまでお待ちください。

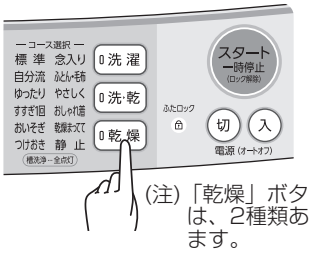
■ [U:L] が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。
➡設定を解除してください。

チャイルドロック

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態で
0 乾 燥 を約6秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了



（注）「乾燥」ボタンは、2種類あります。

解除 上記と同じように操作する
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

お知らせ

- 電源を切っても解除するまで開けられません。
- いつでも設定／解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、[U:L] を表示します。

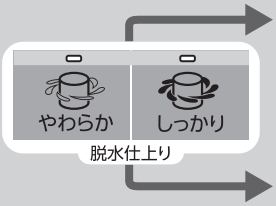
「洗濯」「洗濯▶乾燥」する

コース		容量上限 洗濯	容量上限 洗・乾
標準	綿素材の下着など、普段着を洗濯・乾燥したいときに	10.0kg	5.0kg
ゆったり	綿素材の下着など、 普段着を多めの水でしっかり洗濯したいときに	10.0kg	5.0kg
すすぎ 1 回	超濃縮液体洗剤（すすぎ 1 回と表記されている液体洗剤）を使用するときに • すすぎ 1 回で終了するため、時間短縮と節水ができます。 **ご注意** • 超濃縮液体洗剤以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。	10.0kg	5.0kg
おいそぎ	軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに	10.0kg	5.0kg
つけおき	しつこい汚れの衣類をつけおきしたいときに	10.0kg	5.0kg
念入り	がんこな汚れや厚手の衣類の洗濯・乾燥に	10.0kg	5.0kg
やさしく	弱40 ネット使用 弱30 40 30 表示のある衣類を 布傷みをおさえてやさしく洗濯したいときに	10.0kg	—
乾燥まってて	洗濯の後、すぐに乾燥したくないときに 乾燥したくない衣類だけを乾燥前に取り出したいときに • 洗濯運転終了後、一時停止しています。 スタート 一時停止 を押すと乾燥運転がスタートします。 **ご注意** • 洗濯は 10.0kg までできます。洗濯量が 5.0kg を超えている場合は、乾燥前に 5.0kg 以下にしてください。 •「乾燥まってて」コースの布量検知の最高水量は 47L です。洗濯量に応じて、水量 で 68L または 55L に変更してください。	—	5.0kg

脱水仕上り

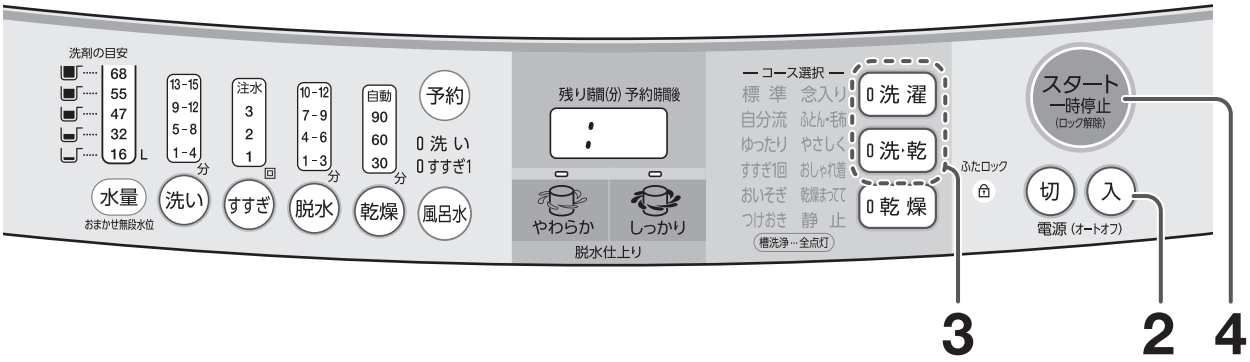
お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。

- 洗・乾 コースでは、選べません。
- 「おしゃれ着」コースでは しっかり が選べません。
- 「やさしく」コースでは やわらか に自動設定されますが、変更することもできます。



しっかり　脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。
ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に適しています。

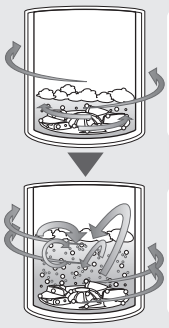
やわらか　脱水回転数をおさえてやさしく脱水します。
デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。



お知らせ

- 毛布類は、必ず「ふとん・毛布」コース ➡P30 で運転してください。
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロック解除まで最長30分かかります。 ➡P21
- 衣類の種類によっては乾きにくいものがあります。湿り気が残る場合は、乾き具合に応じて乾燥を追加し、仕上げ乾燥をしてください。 ➡P17

- 「標準」「ゆったり」「すすぎ１回」「つけおき」「念入り」「やさしく」「乾燥まってて」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。
- 素早く高濃度洗剤液をつくるため、洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。



高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 (入) 電源を入れる

3 (洗濯) または (洗・乾) で、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、(風呂水) (やわらか) (しっかり) を設定してください。

4 (スタート 一時停止) スタートする

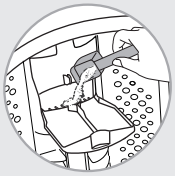
布量検知 ➡P11

- 水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

検知中表示 -:--

- 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示します。

5 水量ランプ点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める



- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。 ➡P19～20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転をします。 ➡P24
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。

「乾燥まってて」コースは

洗濯運転が終了すると、一時停止します。

(スタート 一時停止) を押すと、乾燥運転が始まります。

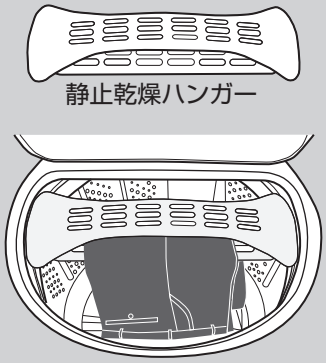
「乾燥」する

コース		乾燥容量上限 (乾燥)
標　準	シワが気にならない普段の衣類に ● 綿の下着、くつ下、タオルなど	5.0kg
念入り	乾きにくい厚手の衣類に	5.0kg
静　止	乾燥シワ･型くずれを抑えたいときに ● 洗濯・脱水槽、パルセーターが静止した状態で乾燥します。 ● タイマー式なので乾燥状態に関係なく終了します。	5.0kg

静止乾燥ハンガー

「静止」コースでは、 別売の静止乾燥ハンガーに衣類をかけて乾燥することができます。 別売➡P59
ワイシャツやスラックスなど乾燥シワを抑えたい衣類の乾燥に適しています。

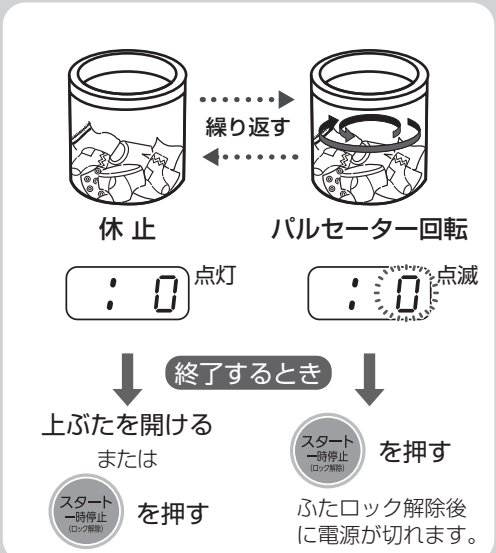
- 静止乾燥ハンガーは「静止」コース以外では使用できません。
- 詳しい使用方法は静止乾燥ハンガーの取扱説明書をお読みください。

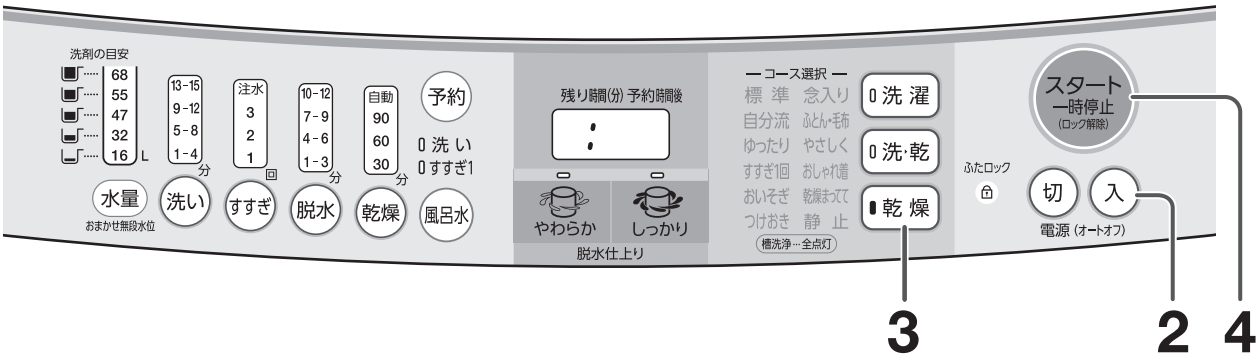


やわらか仕上げ運転

放置によるシワを防ぎ、やわらかな仕上げを保つため、乾燥終了後 上ぶたを開けるまで最長2時間、間欠的にパルセーターが回転します。

- 乾燥は終了しています。早めに衣類を取り出してください。
- (洗･乾) および (乾燥) のコースで、やわらか仕上げ運転を行います。ただし「静止」コースは除きます。
- やわらか仕上げ運転を省きたいとき ➡P38





お知らせ

- 乾燥できないものについては
  洗濯・乾燥できないもの ➡P13
- 衣類のシワや縮みについては
  乾燥のポイント ➡P16
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ふたロック解除まで最長30分かかります。 ➡P21

お願い

- 運転中は乾燥性能を高めるため、十分に換気をしてください。
- 湿り気が残る場合は、乾き具合に応じて乾燥を追加し、仕上げ乾燥をしてください。 ➡P17
- 乾燥容量をお守りください。乾きムラや、乾燥が不十分になる原因になります。
- 乾燥する洗濯物の量を半分以下にすると仕上がりが良くなります。

重さの目安

脱水後の湿った洗濯物を
押さえつけないで入れたとき

1 脱水後の洗濯物を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

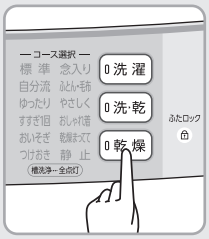
- 洗濯物のシワを一度のばして入れてください。

2 入 電源を入れる

3 乾燥 使用するコースを選ぶ

- 「静止」コースは、30分に自動設定されます。

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。



4 スタート 一時停止 スタートする

(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

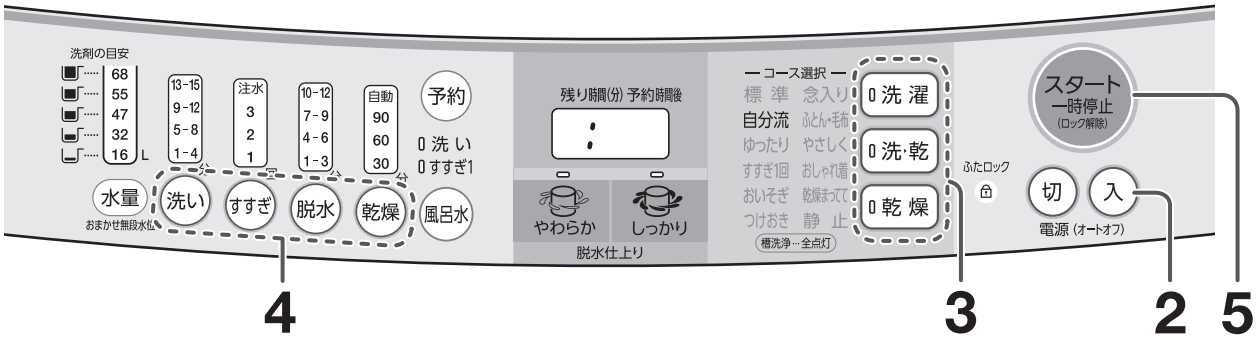
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転 ➡P24をします。※
  ※「静止」コースを除く
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 吸気、排気フィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

0洗 濯 0洗·乾 0乾 燥 それぞれ個別に、お好みの運転内容を記憶させることができます。次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。
「水量」「予約」「脱水仕上り」は記憶しません。



洗濯容量	10.0 kg 以下
洗濯·乾燥容量	5.0 kg 以下
乾燥容量	5.0 kg 以下

購入時の設定

0洗 濯	洗い	9分
	すすぎ	2回
	脱水	6分
0洗·乾	洗い	9分
	すすぎ	2回
	脱水	10分(固定)
	乾燥	自動
0乾 燥	乾燥	自動

お知らせ

- スタートして約1分後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 前回の風呂水の設定内容は(風呂水)を押すと表示します。
- 高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。
  素早く高濃度洗剤液をつくるため、洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

1 洗濯物を入れ、必要に応じて水栓を開く

2 (入) 電源を入れる

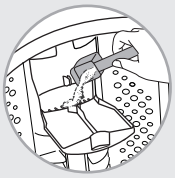
3 0洗 濯 または 0洗·乾 または 0乾 燥 で、
「自分流」を選ぶ
- 記憶内容を表示します。変更がなければ **5** へ

4 (洗い) (すすぎ) (脱水) (乾燥) を押し、
お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する ➡P33

必要に応じ、(風呂水) やわらか しっかり を設定してください。

5 (スタート 一時停止 (ロック解除)) スタートする

「洗濯」「洗濯▶乾燥」運転時
- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 ➡P11
- 必要に応じ、水量ランプ点滅中（約1分間）に洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉めてください。 ➡P19~20



「乾燥」運転時
- スタート前に、中ぶた・上ぶたを閉めてください。
  ふたが開いていると「ピピッ」音とともに「U4」を表示します。

(ふたが開いていると運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了
- **乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転 ➡P24をします。**
  （乾燥は終了しています。早めに取り出してください。）
- **洗濯したときは、水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。**

デリケートな衣類を「洗濯」する

おしゃれ着コース

デリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」は設定できません。

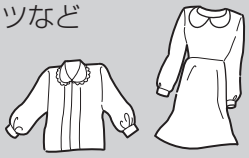
洗濯できるもの(例)

取扱い表示が、

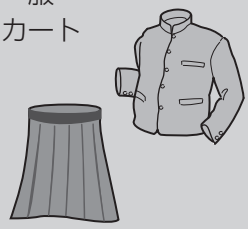
のデリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの　ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など ➡P6

洗濯前のチェック

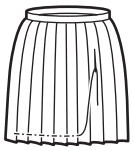
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。

●ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

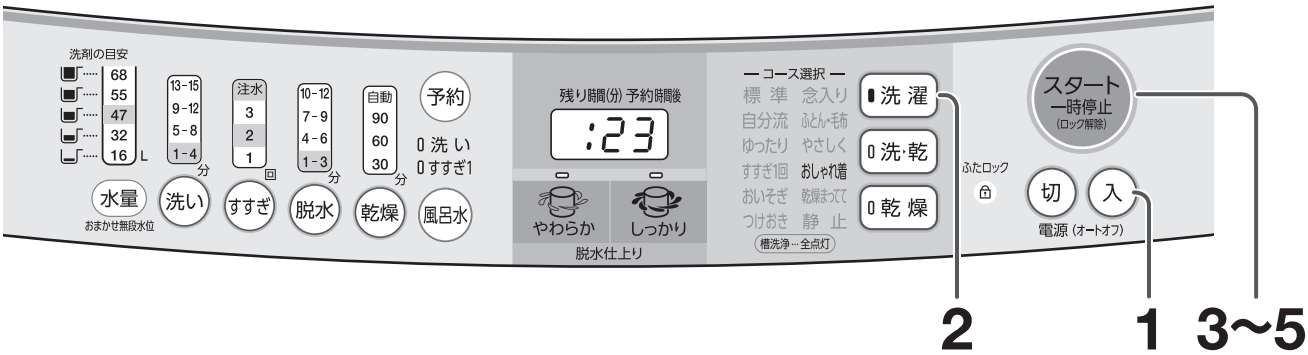
カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類を「洗濯」する（つづき）

おしゃれ着コース



洗濯容量	1.5 kg 以下

「おしゃれ着」コースで
乾燥運転はできません

■洗える量の目安

水量	洗える量
68L	1.5 kg 以下
55L	
47L 自動設定	0.8 kg 以下
32L	0.2 kg 以下

■ 重さの目安

セーター 約300g　スラックス 約400g　ブラウス 約200g

お知らせ

- 水量は47Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、16Lは布傷みを防ぐため設定できません。
- 衣類の収縮を防ぐため、脱水時間の4〜12分は設定できません。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、(入) 電源を入れる

2 中ぶた・上ぶたが閉まっていることを確認し
(0 洗濯)「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、(風呂水) (やわらか 脱水仕上り) を設定してください。

3 (スタート 一時停止 (ロック解除)) スタートする

4 給水が止まったら、(スタート 一時停止 (ロック解除)) で一時停止し、
上ぶた・中ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、
手で軽く混ぜる

- 洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れてください。 ➡P20
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「U4」を表示する場合があります。安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。
  上ぶたを閉めると運転を再開します。

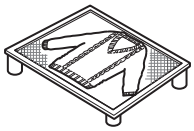
5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、
中ぶた・上ぶたを閉め、再び (スタート 一時停止 (ロック解除)) スタートする

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた

• 風通しの良い日陰に干してください。

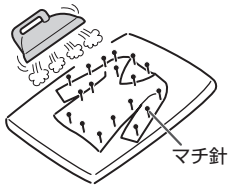
ウール、アンゴラ カシミヤなどのセーター  形を整え、裏返して平干し	絹、麻などの ブラウスやワンピース ハンガー干し
スカート 型を整えてハンガー干し (伸びやすいものは平干し)	スラックス 折り目を合わせて ハンガー干し

縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げて
マチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた
状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく



• 衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

• 衣類の取扱い表示に従ってください。
• てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度			当て布をしてアイロンがけをしてください。	アイロンがけができません。
綿・麻	ポリエステル・毛・絹	アクリル系・ナイロン		
高 180〜210℃ 〜200℃	中 140〜160℃ 〜150℃	低 80〜120℃ 〜110℃ スチームなし	中 付記用語 あて布使用	

■セーター

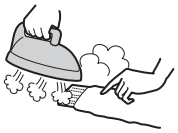
全体の仕上げ

スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える

そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って
形を整える

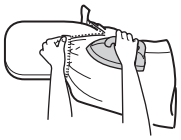
• 伸びきったゴム編み部分には、
たっぷりスチームをかける
• 押さえがけは、
しない



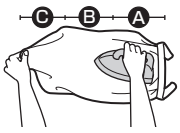
■スカート

左手を常に使い、少し引っ張るようにするのがポイントです。

1 ファスナー
まわりを
かける



2 Ⓐ の部分
から順に、
3段階に分
けてかける

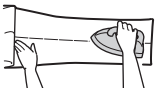


3 すそを
微調整する

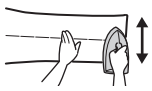
■スラックス

1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする

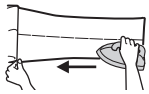
2 センターを
プレスする



3 すそを
プレスする



4 前・後の線を
プレスする



ふとん・毛布を「洗濯」「乾燥」する

ふとん・毛布コース

毛布･掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。
必ず､大物洗い用洗濯ネット(CN-3)**をご使用ください。**別売 ➡P59
使用しないと洗濯物が洗濯･脱水槽からはみ出し､擦れて洗濯物や本体を傷めたり､水が飛び散ったりする恐れがあります。
乾燥時は、洗濯ネットを使わないでください。

洗濯できるもの

毛布

取扱い表示が 手洗イ 30 の

●アクリルまたはポリエステル100%の
マイヤー・タフト毛布
大きさ　ダブルサイズ（180cm×230cm）以下

洗濯容量	4.5kg 以下
乾燥容量	4.0kg 以下

●綿毛布
大きさ　シングルサイズ（140cm×200cm）以下

洗濯容量	4.5kg 以下 1.5kgのもの 3枚まで
乾燥容量	1.5kg 以下

ふとん

取扱い表示が 手洗イ 30 の

●中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん
大きさ　180cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

●洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん
大きさ　150cm×210cm以下

洗濯容量	1.8kg 以下
乾燥容量	1.0kg 以下

洗濯できないもの

毛布

●純毛の毛布

●電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

●ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

●取扱い表示のないもの

●側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

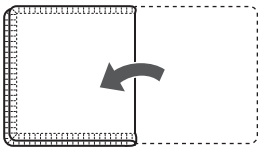
●中綿がポリエステル、
羽毛以外のもの

洗濯前の準備

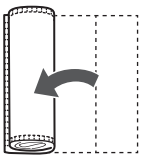
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

1 長い方を
2つ折りにする



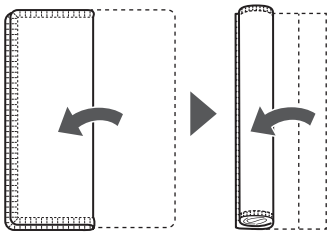
2 同じ方向に
3つ折りにする



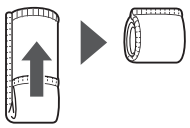
ダブルサイズの場合

1 短い方を
2つ折りにする

2 同じ方向に
3つ折りにする



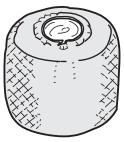
3 巻く



4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる

5 ひもを固くリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

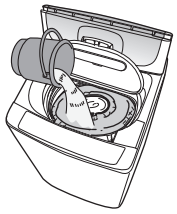
「洗濯」運転時

■ 設定できる水量

68L 自動設定	○
55L	○
47L	○
32L	×
16L	×

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。



1 水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

2 入 電源を入れる

3 洗濯 「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 やわらか しっかり を設定してください。
脱水仕上り

4 洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

粉末洗剤 溶け残りをなくすため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。

液体洗剤 洗濯・脱水槽に沿わせて入れてください。

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。

➡P19~20

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする
(ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

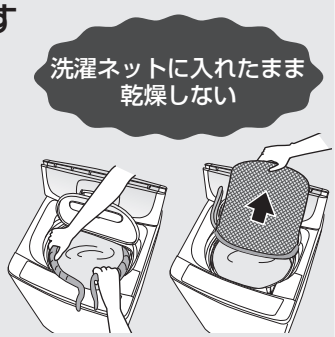
「乾燥」運転時

お知らせ

- 乾燥時間は5時間固定です。不十分な場合は、裏返してもう一度運転してください。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱い表示に従ってください。

1 洗濯ネットだけを取り出す

① 洗濯ネットのひもをほどく
② 洗濯・脱水槽の中で洗濯ネットの上下を入れかえる
③ 毛布・掛けふとんなどの型をくずさないように、洗濯ネットだけを取り出す
- 折り目が上になるようにしてください。



2 入 電源を入れる

3 乾燥 「ふとん・毛布」を選ぶ

4 中ぶた・上ぶたを閉める

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする
(ふたが開いていると乾燥運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

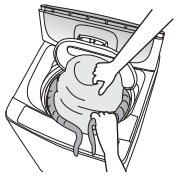
- 乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転 ➡P24をします。
(乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- 吸気、排気フィルターを掃除してください。

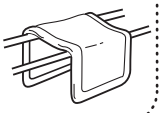
干して自然乾燥する場合

1 洗濯ネットのひもをほどく

2 中心部を持って引き出す

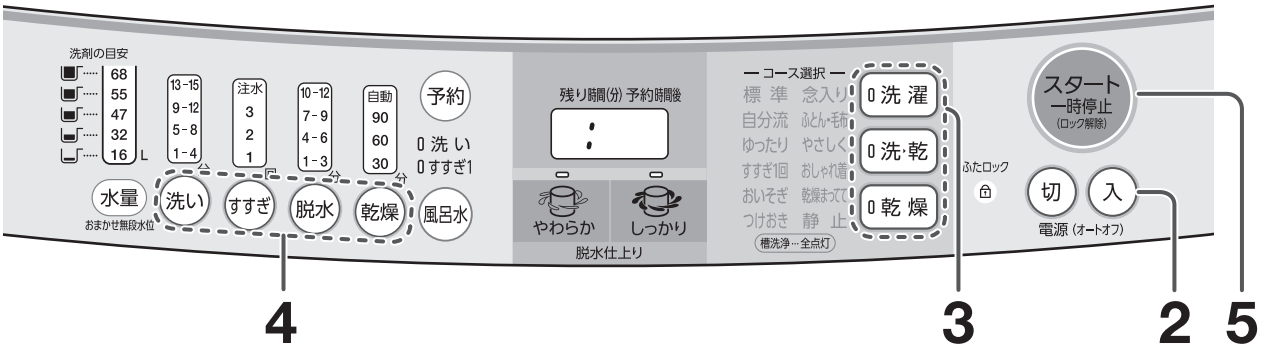
3 風通しのよい日陰で自然乾燥する
- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。





コースの運転内容を変更する【お好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数･方法などの内容を変更したりできます。
ただし、変更した内容は記憶しません。



1 洗濯物を入れ、必要に応じて水栓を開く

- 「ふとん･毛布」➡P30～31「おしゃれ着」➡P28 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 (入) 電源を入れる

3 (洗濯) または (洗･乾) または (乾燥) で使用するコースを選ぶ

4 (洗い) (すすぎ) (脱水) (乾燥) を押し、お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、(風呂水) (やわらか) (しっかり) を設定してください。

5 (スタート 一時停止) スタートする

「洗濯」「洗濯▶乾燥」運転時

- 必要に応じて洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉めてください。
  洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤 ➡P19～20

「乾燥」運転時

- スタート前に、中ぶた・上ぶたを閉めてください。
  ふたが開いていると「ピピッ」音とともに「U4」を表示します。

(ふたが開いていると運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転 ➡P24をします。※**
  ※「静止」コースを除く
  (乾燥は終了しています。早めに取り出してください。)
- **洗濯したときは、水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。**

お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- 「U3」を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。
- (乾燥) で時間を設定した場合
  ➡乾き具合に関係なく、選んだ時間で乾燥を終了します。

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の **個別運転**

● このボタンを押して、時間や回数を設定してください。
○ このボタンを押して、表示を消灯させてください。

洗 濯

	標準・ゆったり・すすぎ 1 回 おいそぎ・つけおき・念入り やさしく	自分流 ふとん･毛布 おしゃれ着
洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
洗い → 脱水（予洗いしたいとき）	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗い → すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎのみ 排水→脱水から始めます。水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎ → 脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水

洗･乾

	標準・ゆったり・すすぎ 1 回 おいそぎ・つけおき・念入り 乾燥まってて	自分流
洗い → 脱水 → 乾燥	洗い 脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥
すすぎ → 脱水 → 乾燥 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥
脱水 → 乾燥 水があれば排水から始めます。	脱水 乾燥	洗い すすぎ 脱水 乾燥

- 洗･乾 は脱水行程を含まない組み合わせはできません。また、効率よく乾燥するため脱水時間は変更できません。
- 洗･乾 は「脱水仕上り」の設定はできません。

乾 燥

	標準 ・ 自分流 ・ 念入り ・ ふとん･毛布※ ・ 静止
乾燥のみ	乾燥

※「ふとん・毛布」コースは変更できません。

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の **内容の変更**

設定できる内容は、コースにより異なります。➡ P61～62

洗い時間

洗い	洗うもの(例)
7～10分	普通の汚れもの
11～15分	汚れのひどいもの
0分	洗いなし
1～6分	汚れの少ないもの

すすぎ回数･方法

すすぎ	標準・自分流 ゆったり・すすぎ1回 おいそぎ・つけおき やさしく・乾燥まってて	念入り ふとん･毛布 おしゃれ着
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回
2回	シャワー1回＋ため1回	ため2回
注水2回	シャワー1回＋注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
0回	すすぎなし	すすぎなし

脱水時間

脱水	脱水するもの(例)
8～12分	厚　物
0分	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2～3分	化　繊
4～7分	普通の洗濯物

乾燥時間

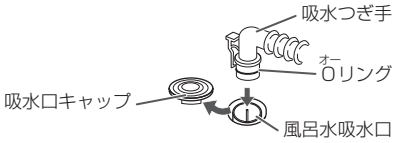
乾燥
自動
30分
60分
90分

風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

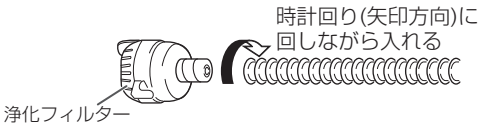
- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- オーリングは、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

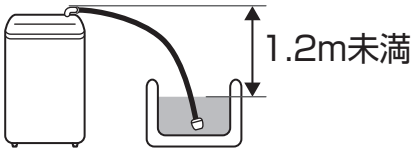
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う
別売 ➡ P59



3 浄化フィルターを浴槽に沈める

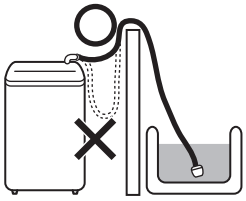
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



セット時のご注意

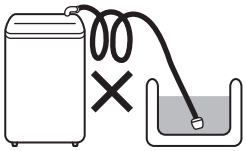
▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



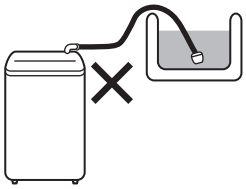
▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶浄化フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり浄化フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

▶風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
  - ▶引き戸などで、はさまない
  - ▶無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
  - ▶コンクリート角やとがった金属物 (サッシ窓や浴室ドア) とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使わないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

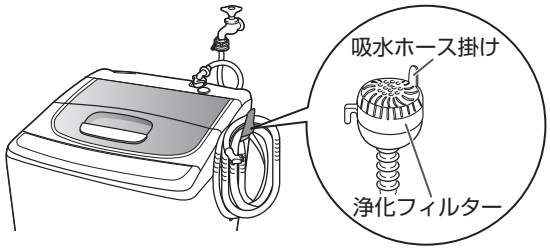
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取りはずし風呂水吸水ホース内の残水を抜く

お手入れ　風呂水吸水口 **1・2** ➡P41

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいてください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手をはずさないでください。

2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする

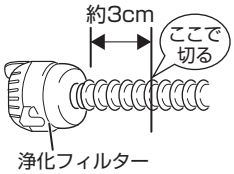
3 浄化フィルターを本体に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する



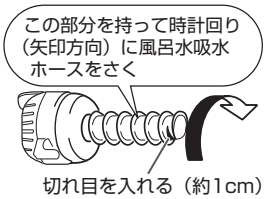
浄化フィルターの取りはずしかた

浄化フィルターは一度取り付けると簡単に取りはずせません。取りはずすときは下記の手順に従ってください。

1 浄化フィルターの根元から約3cmのところで風呂水吸水ホースを切断する



2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く



お買い上げ後、初めて使用するときは
水道水による運転を行ってください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- **水栓を必ず開けてください。**
  呼び水や水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。
- 「ふとん・毛布」➡P30~31「おしゃれ着」➡P28コースは、 洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 入 電源を入れる

3 洗濯 または 洗・乾 で、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、 やわらか しっかり を設定してください。
脱水仕上り

4 風呂水 風呂水の使用行程を設定する

5 スタート 一時停止（ロック解除） スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースを除く）
  布量検知➡P11

6 水量ランプ点滅中（約1分間）に洗剤を入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。➡P19~20

（ふたが開いていると洗い運転は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転➡P24をします。**
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。**

■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	表示（点灯 消灯）	洗い　すすぎ1
1回押す	洗い すすぎ1	風呂水 ▶ 水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水 ▶ 風呂水
3回押す	洗い すすぎ1	風呂水は使用しません

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
  （「標準」「自分流」「ゆったり」「おいそぎ」「つけおき」「やさしく」「乾燥まってて」コース）
- 「すすぎ1回」コースも、すすぎが風呂水になります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水（約5秒間） ➡ 風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約１分かかります。

お知らせ

- 「静止」「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20 分間「 U6 」が点滅します。➡P57
- 「風呂水」はスタートして約 1 分後に設定内容を記憶します。 電源を入れ、風呂水を押すと前回設定した内容が点灯します。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
  （例）お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ 1」にした場合、運転は洗いで終了します。
  すすぎは行いません。

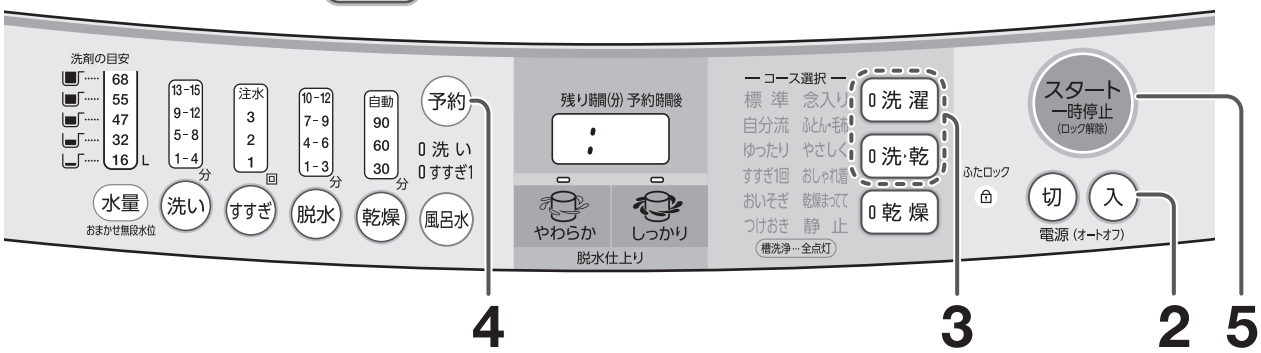
お願い

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「おしゃれ着」「槽洗浄」コース、 乾燥 のコースは設定できません。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧･排水条件などにより変わります。
- 予約できる時間は、運転内容やコースにより異なります。

お願い

- **水栓からの水もれがないか確認してください。**
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後、すぐに干してください。
- 粉末洗剤と液体漂白剤を使う場合は、粉末洗剤を先に入れてください。

粉石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。
（シミ・色落ち・傷みの原因）

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す (5秒間表示)
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り 設定し直す

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」コース ➡P30～31は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 入 電源を入れる

3 洗濯 または 洗･乾 で、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風呂水 やわらか しっかり を設定してください。

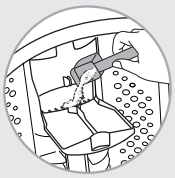
4 予約 運転終了時間を設定する

- 最長 24 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「ふとん・毛布」コースを除く） 布量検知 ➡P11

6 水量ランプ点滅中(約1分間)に洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、中ぶた・上ぶたを閉める



- スタートして約2分後、予約表示以外が消灯します。洗剤の目安（水量）を早めに確認してください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れてください。 ➡P19～20

(ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥終了後は、やわらか仕上げ運転 ➡P24をします。**
  （乾燥は終了しています。早めに取り出してください。）
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**
- **乾燥したときは、吸気、排気フィルターを掃除してください。**

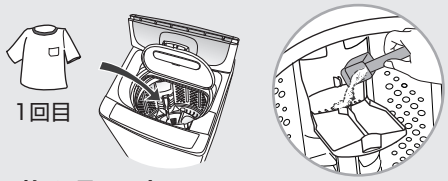
こんなとき

洗濯液を2回使いたい

下記手順とお好み設定➡P32をお読みください。

1回目は汚れの少ないもので、
汚れのひどいものは2回目に洗いましょう。

1 1回目の洗濯物と洗剤を入れ、
使用するコースで「洗い」のみ運転する



2 洗濯物を取り出し、
2回目の洗濯物を入れる

- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。

3 使用するコースと水量を設定し、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

4 運転終了後、2回目の洗濯物を取り出し、
1回目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。

5 使用するコースと水量を設定し、
「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で スタート一時停止(ロック解除) を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき　上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

1 中ぶた・上ぶたを閉める

2 電源「入」の状態で すすぎ を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

3 スタート一時停止(ロック解除) スタートする

運転途中に変更したい

- **水量**
  すすぎ終了まで変更できます。
- **洗い・すすぎ・脱水の内容**
  洗い終了まで変更できます。
- 0 洗·乾 設定時、「脱水」の変更はできません。

その他の変更は、電源を入れ直し、
設定し直してください。

洗剤・漂白剤投入口の位置を変えたい

布量検知後の水量ランプ点滅中、洗濯・脱水槽を手で回しやすくします。 布量検知➡P11

電源「切」の状態で しっかり を押しながら、
入 電源を入れ、そのまま しっかり を
約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

解除　上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

ご注意

- 洗剤をあらかじめ水や湯で溶かして入れる場合は、設定しないでください。
  （洗濯・脱水槽内の水が排水されます。）

こんなとき（つづき）

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。
洗濯をする前に設定してください。

1 電源「切」の状態で

やわらか を押しながら 入 電源を入れ、

そのまま やわらか を約４秒間押し続ける。

- 「ピー」と鳴り、 : 0 を表示します。

2 やわらか を押す

- 押すたびに調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最低水量16L～最高水量68Lの範囲内で調節されます。

: 1 ＋約 3L
: 2 ＋約 6L
: 3 ＋約 9L
: 4 ＋約12L
: 5 ＋約15L
:-1 －約 3L
:-2 －約 6L
:-3 －約 9L
: 0 初 期

3 切 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除 上記と同じように操作する
- : 0 (初期)に設定する

やわらか仕上げ運転を省きたい

やわらか仕上げ運転 ➡P24

電源「切」の状態で

乾燥 を押しながら、 入 電源を入れ、

そのまま 乾燥 を約4秒間押し続ける

(注)「乾燥」ボタンは、2種類あります。

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除 上記と同じように操作する
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

のりづけをしたい

洗濯容量	1.5kg以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 入 電源を入れる

3 0洗濯「標準」を選び、水量（下表参照）・洗い「3分」・脱水「1分」を設定する

水量	洗える量
47L	1.5 kg 以下
32L	0.5 kg 以下

お好み設定 ➡P32

4 スタート 一時停止 (ロック解除) 中ぶた・上ぶたを閉め、スタートする

5 給水が止まったら、スタート 一時停止 (ロック解除) で一時停止し洗濯のりを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる

6 スタート 一時停止 (ロック解除) 中ぶた・上ぶたを閉め、再びスタートする

7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は、乾燥運転しないでください。フィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター ➡P43

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、

0洗濯「おいそぎ」を選び

水量「68Ｌ」・洗い「6分」・脱水「1分」

を設定する

お好み設定 ➡P32

2 スタート 一時停止 (ロック解除) 中ぶた・上ぶたを閉め、スタートする

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

凍結の恐れがある

運転終了後も、給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

運転終了して9分後、残水を自動で排水します。
設定すると運転終了から10分間「Ud」を表示します。

電源「入」の状態で、(脱水)を約6秒間押し続ける
- 「ピー」と鳴り、設定完了

(解除) 上記と同じように操作する
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

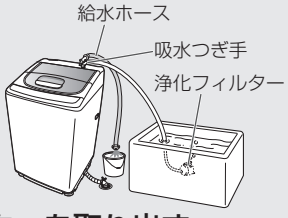
その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・洗濯・脱水槽内の水を抜く

1 水栓を閉じる

2 電源を入れ、(洗濯)「おしゃれ着」を選ぶ

3 (スタート一時停止(ロック解除)) スタートし、すぐに電源を切る
- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 浴槽から浄化フィルターを取り出す

6 電源を入れ、(洗濯)「おしゃれ着」を選び(風呂水)を押す

7 (スタート一時停止(ロック解除)) スタートし、約1分後に電源を切る
- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

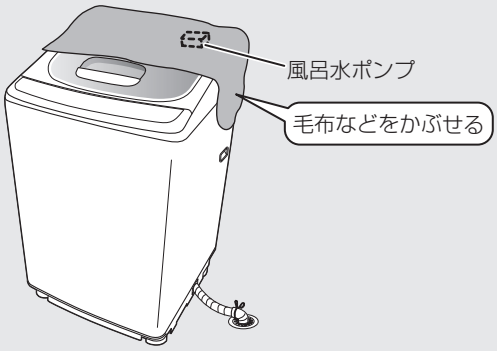
8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、風呂水吸水ホース内の残水をバケツなどで受ける

9 電源を入れ、(すすぎ)を「ピー」と鳴るまで約4秒間押し続ける

10 中ぶた・上ぶたを閉め、(スタート一時停止(ロック解除)) スタートする
- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

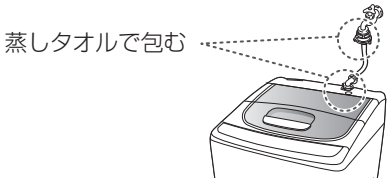
その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。
本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、お湯（45℃未満）につける
- 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。

3 約2Lのお湯（45℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、下記内容を確認する
- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか
- 風呂水を吸水するか

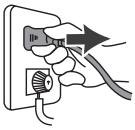
お願い
- 風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結した状態で使わないでください。（故障の原因）

お手入れ

⚠ 警 告

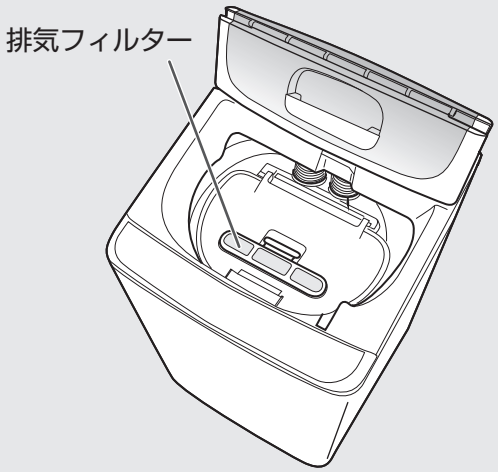
本体各部に直接水をかけない
（感電・漏電火災の原因）

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
（感電・けがの原因）



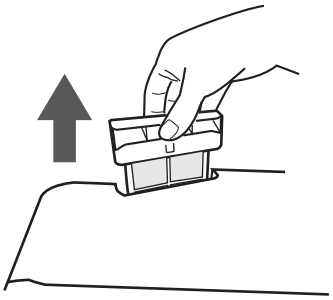
⚠ 注 意

浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手をはずさない
（サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因）



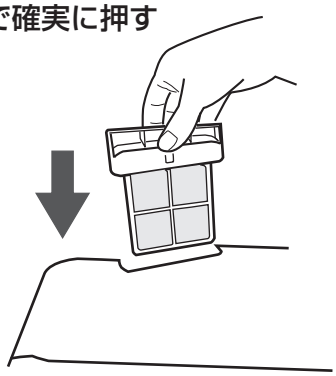
乾燥後毎回 吸気フィルター

1 上へ持ち上げる



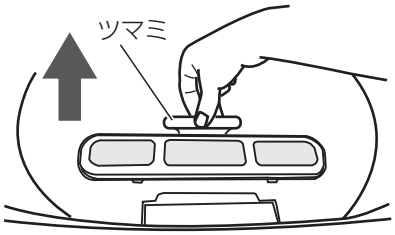
2 ほこりなどを取り除く

3 両側の溝を合わせ、「カチッ」と音がするまで確実に押す



乾燥後毎回 排気フィルター

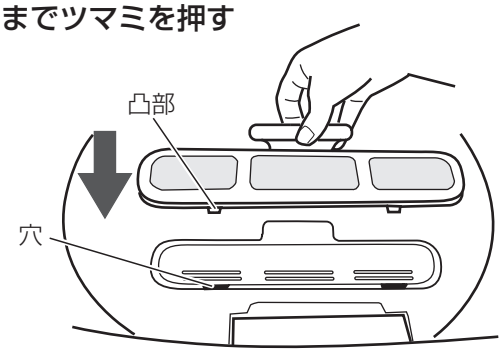
1 ツマミを持ち、引き上げる



2 ほこりなどを取り除く

- 取れにくいときは、水洗いして十分乾燥させてください。

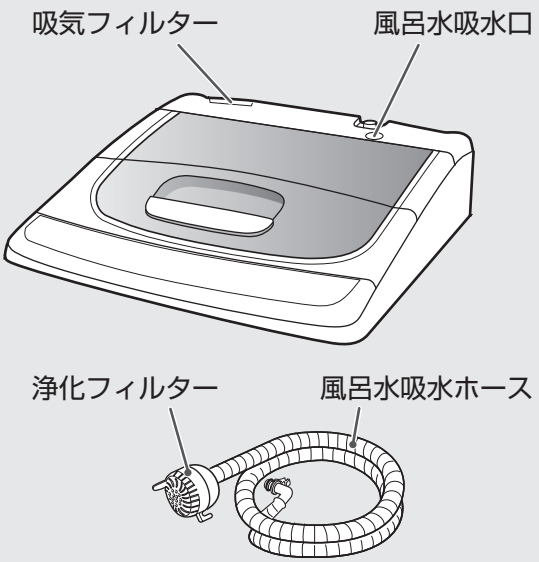
3 排気フィルター凸部(2カ所)を中ぶたの穴に差し込み、「カチッ」と音がするまでツマミを押す



お知らせ

- 吸気、排気フィルターのお手入れをしないと洗濯物に糸くずが付着したり、乾きが悪くなったりします。
- 吸気、排気フィルターは手で強く押すと破れる場合があるため、ご注意ください。
- ほこりなどが機内に入り、故障する原因になるため、吸気、排気フィルターは必ず取り付けてください。
- 吸気、排気フィルターは消耗部品です。破れたときは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

別売 ➡P59



風呂水吸水ホース関係 風呂	お手入れの前に… 洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてください。 ● 風呂水吸水ホースの残水でぬれるのを防ぐためです。

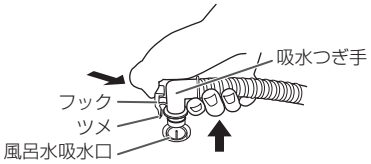
月1回程度 風呂水吸水口（ポンプフィルター） 風呂

1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

2 吸水つぎ手を取りはずし、風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



3 ポンプフィルターを取り出し、ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの芯棒を前後左右に倒し気味にして取ると簡単に取り出せます。

4 元どおりに取り付ける

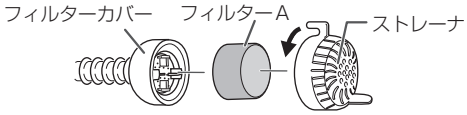
- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。（風呂水ポンプの故障の原因）

ご注意

- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなります。

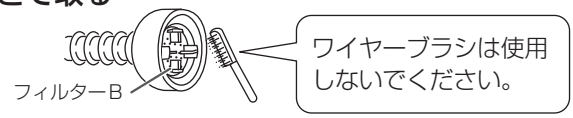
週1回程度 浄化フィルター 風呂

1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシなどで取る



4 元どおりに取り付ける

① フィルターAをフィルターカバーにはめ込む
② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、右方向へ止まるまで回して取り付ける

お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。お買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。 別売 ➡P59
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場合があります。

月1回程度 風呂水吸水ホース 風呂

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

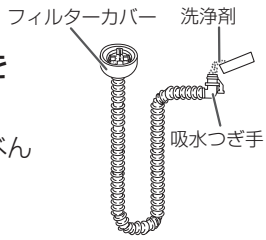
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から風呂水吸水ホースを取りはずす

左記 風呂水吸水口 **1・2** 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回してはずす 上記 浄化フィルター**1** 参照

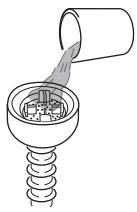
3 両端を持ち上げたまま、吸水つぎ手から洗浄剤を入れる

- 軽く振り、内部までまんべんなく移動させてください。



4 ぬるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ1杯分（約200mL）のぬるま湯をフィルターカバーから流し込み、バケツなどに入れて約6時間放置してください。



5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

6 元どおりに取り付ける

お手入れ（つづき）

必要に応じて　本　体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

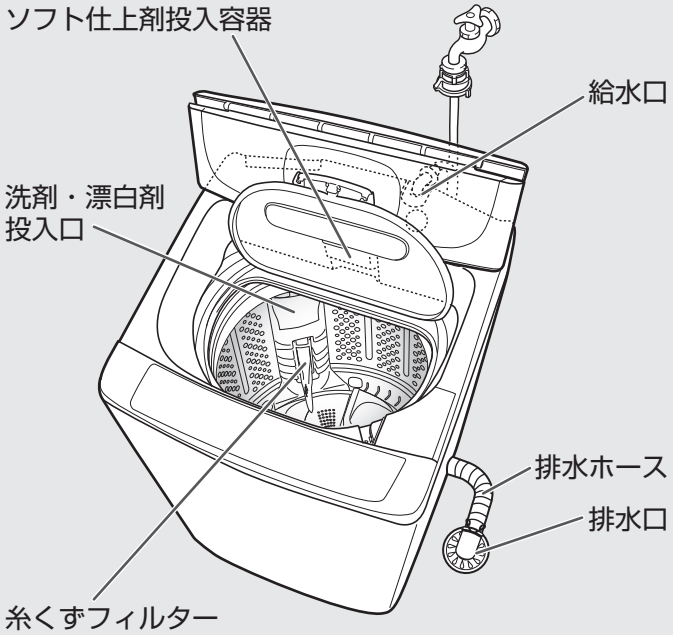
- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- **上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合…**
  水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
  プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

お願い

- 透明上ぶたは、水滴汚れが目立ちやすいため、気になる場合は、使用後に乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。



必要に応じて　給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉じ、（入）電源を入れる

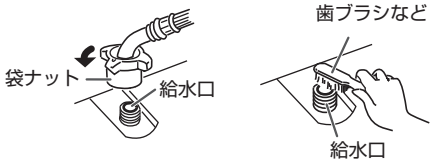
2 洗濯「おしゃれ着」を選ぶ

3 スタート一時停止（ロック解除）スタートし、

すぐに（切）電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 袋ナットをゆるめてはずし、歯ブラシなどでゴミを取り除く



5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

月1回程度　排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。

必要に応じて　ソフト仕上剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはずす

2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押して閉める

- お手入れ後、キャップは底につくまで必ず押し込んでください。ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。

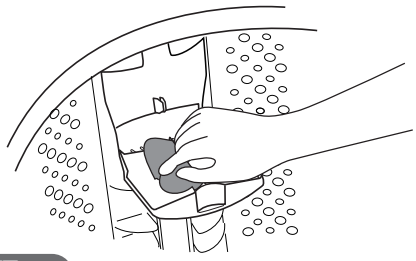
お知らせ

- 運転終了後、セルフクリーニングした水が残っていることがあります。

必要に応じて　洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびりついたら…
手前に倒しやわらかい布で拭き取ってください。

- こびりつきがひどい場合は、ホースで水をかけながら、やわらかい布で拭き取ってください。



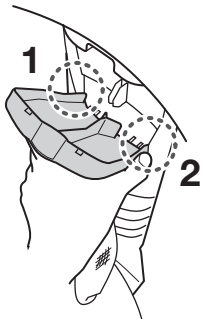
お願い

- 洗剤・漂白剤投入口を手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、「カチッ」とツメの音がするまで確実に押し込んでください。
- 洗剤・漂白剤投入口を使わないときは、必ず閉めてください。衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

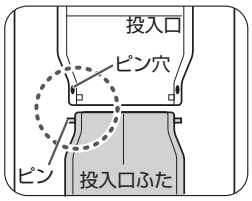
お知らせ

- 乾燥中に洗濯・脱水槽が高温になると洗剤・漂白剤投入口がはずれやすくなるため、開閉力を重めにしてあります。

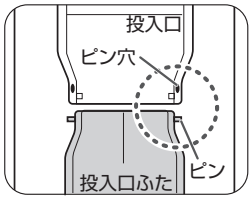
はずれたとき



1 投入口ふたの左側のピンをピン穴に差し込む



2 右側のピンをピン穴に差し込む



毎回　糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

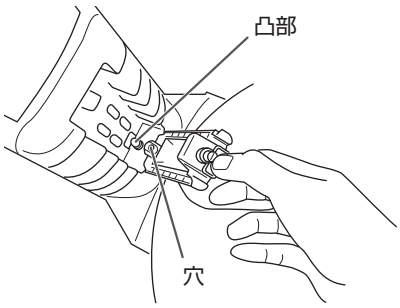
1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす

2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

（ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。）

3 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。

お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売 ➡P59

お手入れ（つづき）

必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

- 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。
  洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。
- 使わないときはふたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

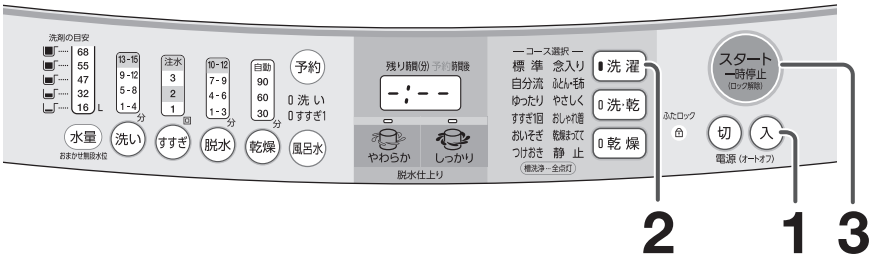
■石けんカス・黒カビが発生したら…

- 本製品は「自動おそうじ」を行いますが、汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。
  石けんカス・黒カビが発生した場合は、「槽洗浄」コースを運転してください。

槽洗浄コース

洗濯槽クリーナ(SWCLEAN-1)で、洗濯・脱水槽を洗浄します。洗濯物は入れないでください。

別売 ➡P59



所要時間　約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- 運転内容の変更はできません。

お願い

- 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。
  （故障の原因）

1 水栓を開き、入 電源を入れる

- 洗濯物は入れないでください。

2 洗濯「槽洗浄」（全点灯）を選ぶ

3 スタート 中ぶた・上ぶたを開けたまま、スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナーを全て（1.5L）入れ、中ぶた・上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音とともに「U4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると運転を開始します。
  洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約11時間つけおきをします。
  その後、洗い、すすぎ、脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 長時間水を入れたまま放置しないでください。

■さびがついたら…

- **やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。**
  金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 ➡P52

1 据え付け場所の確認
▼
2 排水ホースの取り付け ➡P46
▼
3 水平の確認と調整 ➡P49
▼
4 給水ホースの取り付け ➡P50
▼
5 アース・電源 ➡P51
▼
6 設置確認・試運転 ➡P52

1 据え付け場所の確認

⚠ 警 告

浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
（感電・漏電火災の原因）

次のような場所には、設置しない

- **直射日光のあたる場所**
  （プラスチック部品の変色・変形の原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所**
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  （底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因）

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

（画像の乱れ・雑音の原因）

包装用台座は据え付け台として使わない

（本体故障の原因）

お知らせ

- 洗濯・脱水槽に残っている水滴や排水ホース接続口から出る水は、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

お願い

- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

本体は前方や上方を開放し、壁から表の寸法以上離すこと

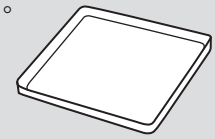
- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0

※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、
排水側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

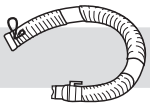
気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露（露つき）が生じます。
この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。



別売 ➡P59

据え付け（つづき）

2 排水ホースの取り付け

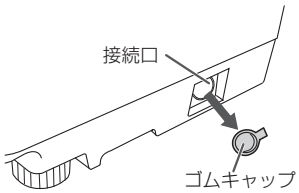


排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。
正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜けて、水もれの原因になります。

- 排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。設置前には、排水口の詰まりを必ず取り除いてください。

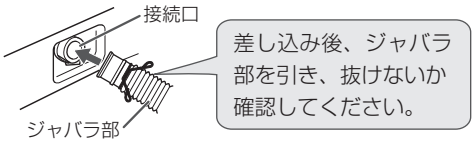
1 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。
  工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。

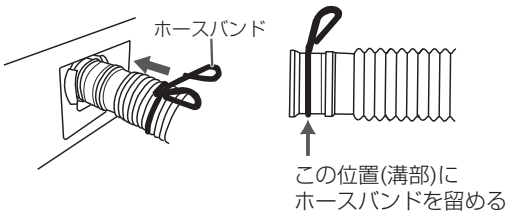


2 排水ホースを接続口に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 排水ホースが抜けるのを防ぐため、接続口に凸部があります。強く押し込んでください。

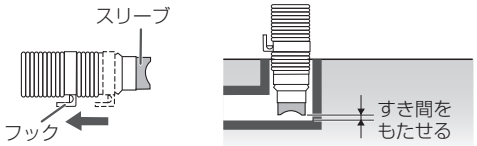


3 ホースバンドを下図の位置に移して留める



4 フックをずらし、排水口に差し込む

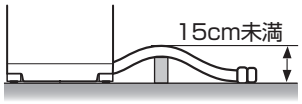
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。

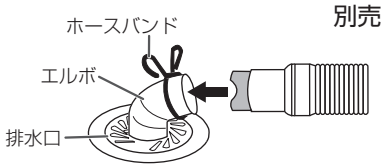


➡P48

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、**ホースバンド**(別売)で確実に固定してください。

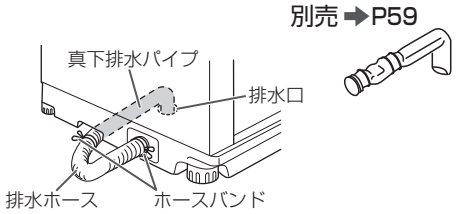
別売 ➡P59



排水口が本体の下にある場合

別売の**真下排水パイプ**をお買い求めください。

別売 ➡P59



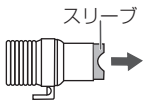
床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付けられない場合には、**高さ調整脚**(別売)と合わせてご使用ください。 別売 ➡P59

お願い

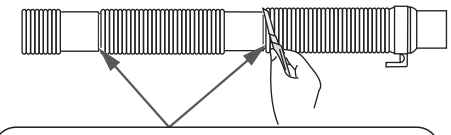
- 下記のような内部排水ホースの取り付けかたは、絶対にしないでください。内部排水ホースが破れ、水もれや異常音の原因になります。
  - 内部排水ホースを直接、排水口に入れる
  - ホース固定用のツメをはずす

排水ホースが長すぎる場合

1 スリーブをはずす



2 排水ホースの溝部を切る



本体と排水口の距離に応じて、溝部2カ所のうち、どちらかを切ってください。

3 排水ホース先端にスリーブを差し込む

排水ホースを左側に付け換える場合

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

⚠ 警 告

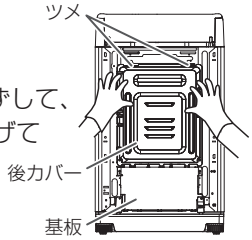
排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
（けがの原因）

お願い

- 電源プラグをコンセントから抜き、下記手順をお読みのうえ、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。

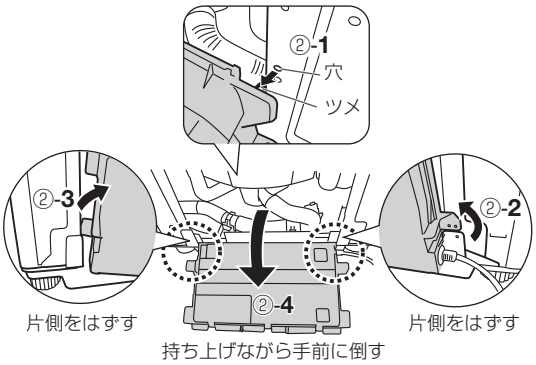
1 後カバーをはずす

① ネジをはずす(4本)
② 上側のツメ2カ所をはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす



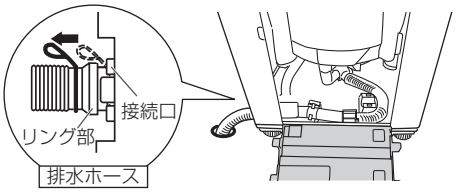
2 基板をはずす

① ネジをはずす(4本)
② 上両端のツメ(2カ所)を本体の各穴から抜き、基板を上側にずらして本体からはずし、手前に傾ける

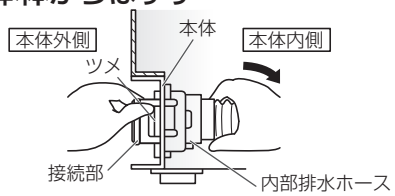


3 排水ホースをはずす

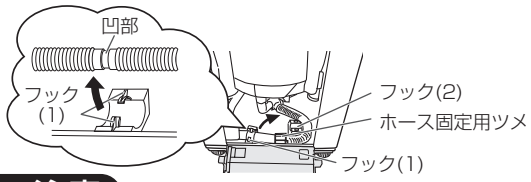
- 排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずします。



4 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす

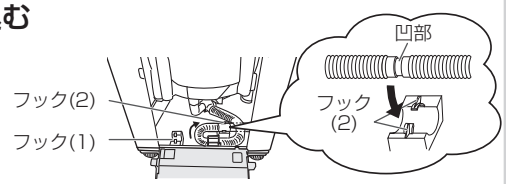


5 内部排水ホースをフック(1)からはずす



ご注意
- 内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
（水もれ、異常振動の原因）

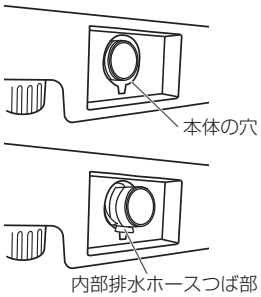
6 内部排水ホースの凹部をフック(2)にはめ込む



- 確実にはめ込まないと水もれの原因になります。

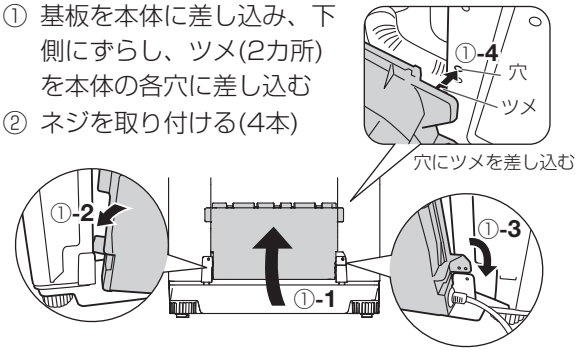
7 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

① 内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる
② 内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む



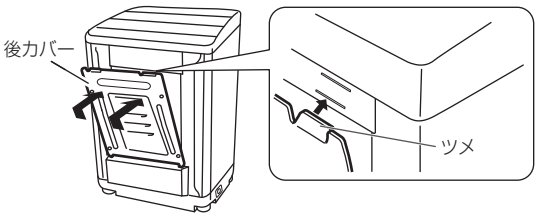
8 基板を取り付ける

① 基板を本体に差し込み、下側にずらし、ツメ(2カ所)を本体の各穴に差し込む
② ネジを取り付ける(4本)



9 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

① 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
② ネジを取り付ける(4本)



10 接続口に排水ホースを取り付ける ➡P46

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け（つづき）

2 排水ホースの取り付け（つづき）

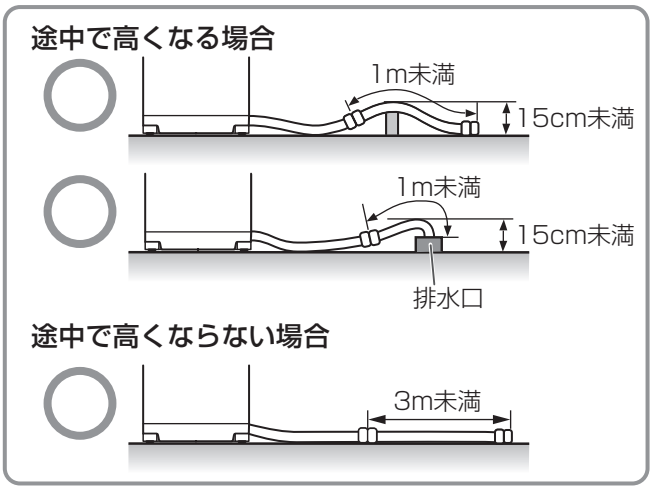
排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。

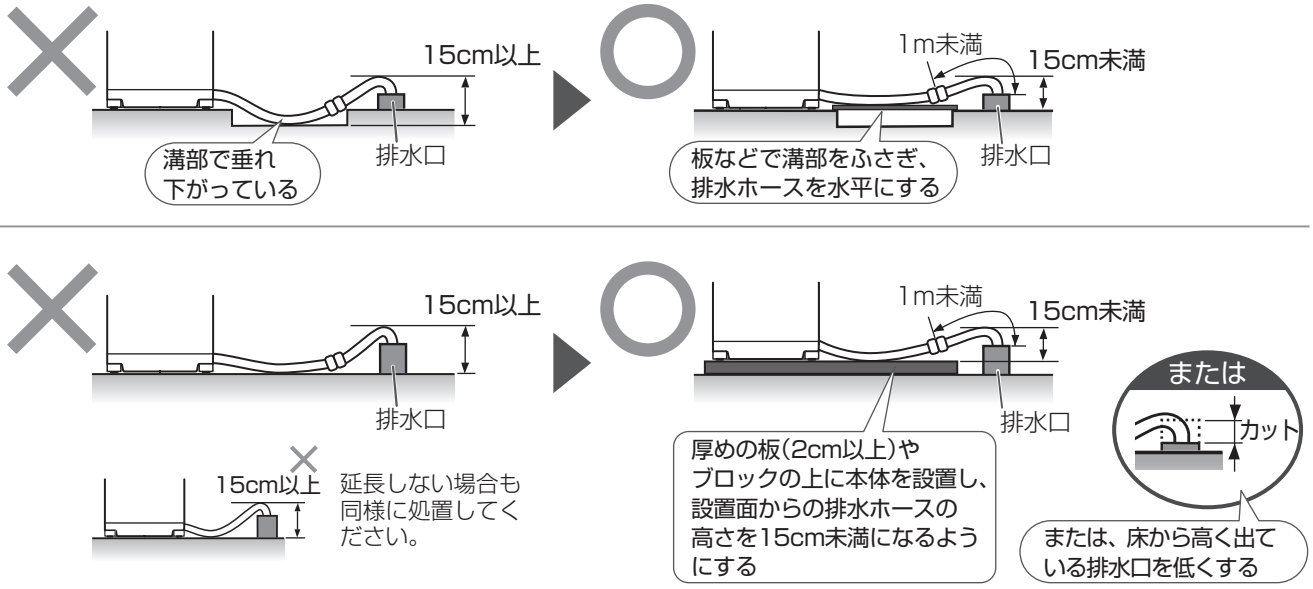
別売 ➡P59

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	−	3m未満



こんなとき	処置方法



3 水平の確認と調整

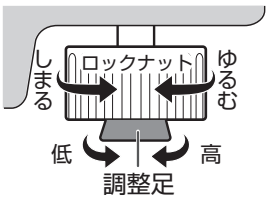
設置場所・設置面の状態により本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、調整してください。付属の水準器は大切に保管してください。

ご注意 ● 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。
必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつかないように調整足（前面右1カ所）の高さを調整する

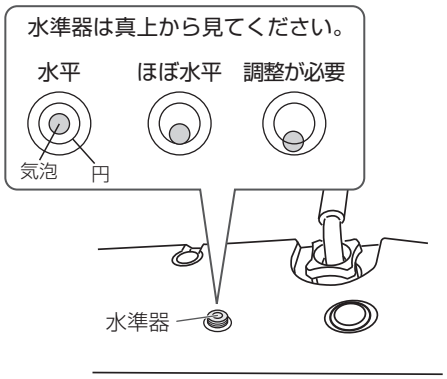
① ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

② 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



2 下図の場所に水準器（付属品）を置き、気泡の位置を確認する

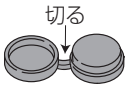
- **気泡が円の中に入っていない場合**
  ➡ **3** の手順に従い調整してください。
- **気泡が円の中に入っている場合**
  ➡ 調整の必要はありません。



3 気泡の位置に応じ、高さ調節クッションゴム（付属品）または調整足で調整する

- 気泡が片寄っている方向が高くなっています。反対側を高くして調整します。
- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。

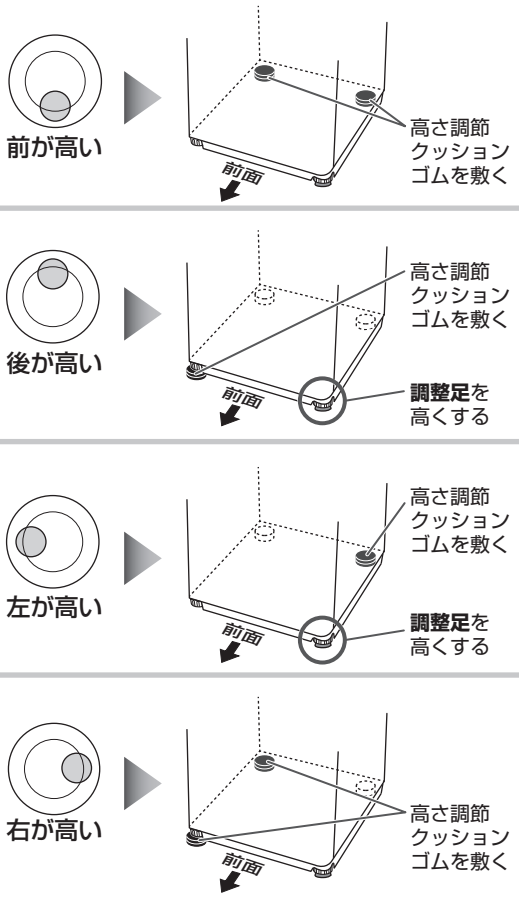
高さ調節クッションゴム



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。

- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

調 整 方 法



- 付属の高さ調節クッションゴムだけで調整できない場合は、適当な板材などを敷いて傾きを少なくしてから調整してください。
  または、高さ調節クッションゴムをお買い求めください。 別売 ➡P59

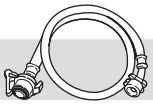
4 本体上端の対角（右前・左後 および 左前・右後）を押さえて、ガタつきがないか確認する

- 気泡が円の中に入っていても、ガタつきがある場合は再調整してください。
  （異常振動・騒音・故障の原因）

お願い
- 調整後、水準器はなくさないよう保管してください。

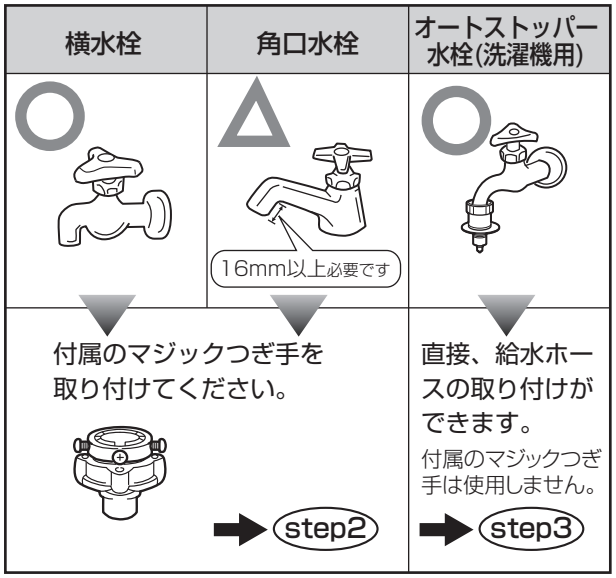
据え付け（つづき）

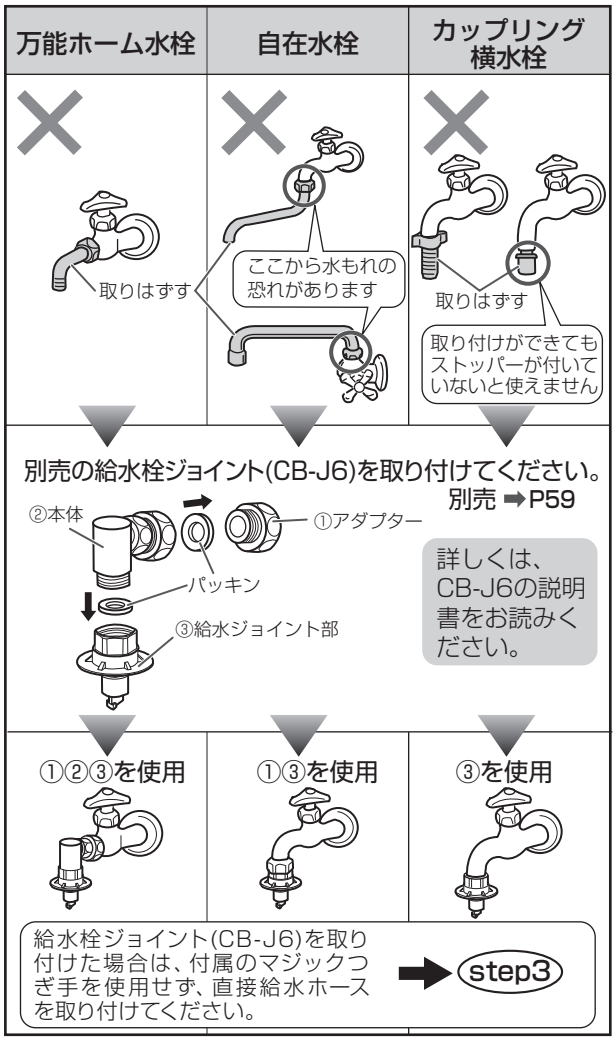
4 給水ホースの取り付け



- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1 水栓形状を確認する



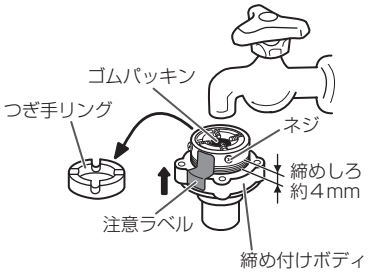


水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step2 マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

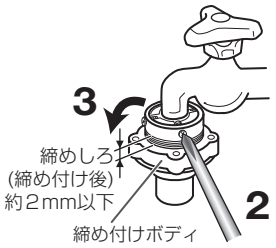


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



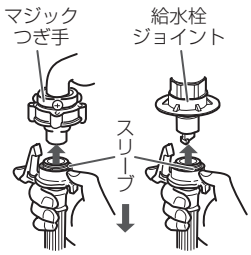
ご注意

- **取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合**
  ➡ **1** 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  ➡ マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- **ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。**
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

step3 給水ホースを取り付ける

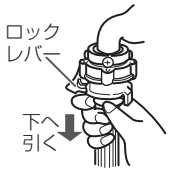
水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手（または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓）に差し込む



2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

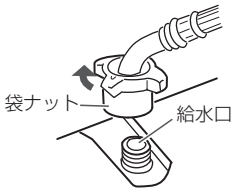


- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

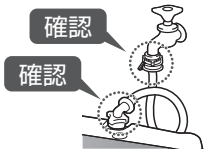
1 袋ナットの先を給水口にあてがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉じ、入 電源を入れる

2 洗濯 「おしゃれ着」を選ぶ

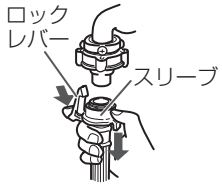
3 スタート一時停止（ロック解除） スタートし、

すぐに 切 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

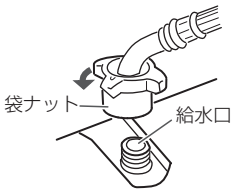
4 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。 別売 ➡P59

5 アース・電源

アース工事は有料です

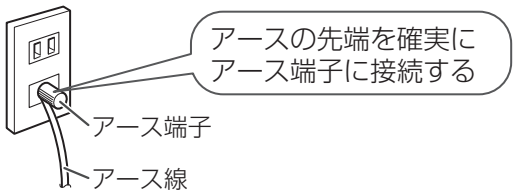
⚠ 警告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける
（故障・漏電による感電の原因）

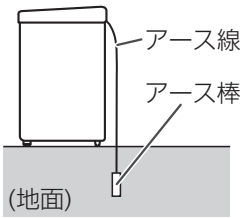
- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
（火災・感電の原因）

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
（法令などで禁止されています）

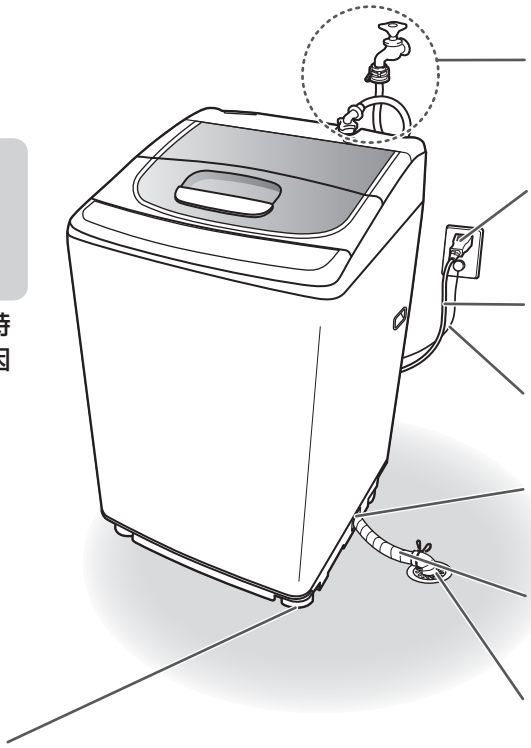
据え付け（つづき）

6 設置確認・試運転 必ず行ってください

確認重要箇所

- □ 水準器により水平設置されていますか。➡P49
- □ 本体上端の対角(右前・左後および 左前・右後)を押さえたとき、ガタつきはありませんか。
  - ●ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。➡P49

- □ 調整足はしっかり締まっていますか。➡P49



- □ 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。➡P50～51
- □ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。➡P51
- □ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんだりしていませんか。
- □ アースはしっかり接続されていますか。➡P51
- □ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。➡P46～47
- □ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。➡P46・48
- □ 排水できましたか。
  - ●排水口に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水　運転(約5分)を行います。

- 洗濯・脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。

1 水栓を開き、中ぶた・上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で（洗い）と（すすぎ）を押しながら（入）電源を入れる

- 「ピー」と鳴り、[8:88]を表示します。

3 （スタート 一時停止 (ロック解除)）スタートする

- 試運転を開始し、残時間 [: 5] (5分)を表示します。

約5分後に自動終了します。

- **異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。**
  設置状態にガタつきはありませんか。
- **水もれはありませんか。**
  給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

[E:1] ● 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

[E:2] ● 排水ホースの確認
- 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
- 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状　態	原　因／調べるところ
本体	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ●「スタート / 一時停止」ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	● 部品の放熱作用によるものです。
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	● 水量は、洗濯量で決まります。 化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P11 自動設定水量を調節したい ➡ P38
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	
洗い・すすぎ	給水前にパルセーターが回転する	● 洗濯量を検知しているためです。　布量検知 ➡ P11
	少ない水量でパルセーターが回転する	●「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ 1 回」「つけおき」「念入り」「やさしく」「乾燥まってて」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。 ➡ P23
	途中で給水する	● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ソフト仕上剤を自動的に追加した。
	循環水が出ない	● 洗濯物の量・素材、水量によっては上部から循環水が出ない場合があります。
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状　態	原　因 ／ 調べるところ
脱水	ためすすぎが追加される（給水する）	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない（脱水の回転が上がらない）ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの取り付け ➡ P46・48
脱水	始めから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げて運転しています。
脱水	脱水の途中ですすぎになる（給水する）	● 洗濯物が片寄ると､片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水します。
脱水	「洗濯▶乾燥」運転で脱水時間が変更できない	●「洗濯▶乾燥」運転の最終脱水は、効率良く乾燥するため、脱水時間が変更できません。
乾燥	乾燥後、衣類のシワ付きが多い	● 洗濯物の量が多くありませんか。 ● 洗濯ネットに入れたまま乾燥していませんか。 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐし、シワをのばして入れましたか。 ● 運転終了後、衣類を取り出さずに放置していませんか。 ● その他、乾燥シワを少なくするには ➡ P16 をご確認ください。
乾燥	室温が上がる 床・壁などがぬれる（結露）	● 窓などを開けて、換気を十分にしていますか。 ● 床が結露する場合は、洗濯機トレーをお使いください。　別売 ➡ P59
乾燥	乾きが悪い 乾きムラがある 乾燥時間が長い	● 正しく据え付けられていますか。 ・ 排水ホースが途中で高くなっていませんか。　➡ P46・48 ・ 本体背面が壁などに接していませんか。　➡1.5cm 以上離す ・ 換気の不十分な場所や閉めきった狭い場所に設置していませんか。 ● 洗濯物を入れすぎていませんか。 ● 吸気、排気フィルターを掃除していますか。　➡ P40 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐして入れましたか。 ● 乾きやすいものと乾きにくいものが混ざっていませんか。 ●［脱水 3 分以下の洗濯物］［脱水が不十分な洗濯物］［手絞りの衣類］を入れていませんか。 ● 洗濯時、温水を使っていませんか。
乾燥	本体上部が熱い	● ヒーターが入っているため、本体の上部・前面・側面は、運転中および運転後しばらくは部品の放熱作用で熱くなることがあります。
乾燥	乾燥運転中に本体が揺れる	● 洗濯量が多かったり、脱水が不十分ではありませんか。 ● 洗濯物をほぐして入れないと、洗濯物が片寄ったり、からみやすくなります。
乾燥	湿り気が残る	● 次の場合は、湿り気が残ることがあります。 ・ えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ ・ 生乾きの衣類と一緒にぬれた衣類を入れたとき ・ 洗濯物の量が少ないとき（約 500g 以下） ・ ジーンズなど厚物を普通の衣類と一緒に乾燥したとき（厚物の乾きが不十分になることがあります。） ・ 下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき ・ パジャマやバスタオルなどの綿素材の衣類のみを洗濯・脱水槽容積の 60%以上入れて乾燥したとき 処置 ・（乾燥）で時間を設定し、仕上げ乾燥をしてください。　➡ P17

状態		原因／調べるところ
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分 15 L で計算しています。15 L 以下であれば、長くなります。また、毎分 5L 以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを 1 回追加しますので洗濯時間は長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
	乾燥中に残時間表示が変わらない	●「残り」ランプが点滅して残時間表示が変わらないときは、残り時間を見直しています。乾燥やクールダウンの時間が洗濯量・質、室温により延びることがあるためです。
臭い	異臭がする	● ゴム部品を使っているため、はじめはゴムの臭いがしますが使用するにつれてなくなります。 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 • 定期的に排水口を掃除してください。 ➡ P42 • 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 • 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ➡ P44 • ときどき、乾燥をすると臭いの発生を防ぐことができます。 • 使わないときは、ふたを開放し風通しをよくしてください。 ● タオル・肌着などは数か月使うと、洗濯していても徐々に皮脂汚れが蓄積し、それを「洗濯」「乾燥」すると臭いが発生する場合があります。 ● 衣類の汚れが多い場合、「標準」コースでは十分に汚れが落ちずに、それが原因で臭いが発生する場合があります。 処置 •「つけおき」または「念入り」コースを運転してください。それでも解決しない場合は、洗濯前にバケツなどでつけおきをしてください。約 50℃のお湯を入れたバケツに、洗剤容器の表示より約 3 倍の濃度になる量の洗剤を入れて約 1 時間つけおきした後、手でもみ洗いをして、洗濯・脱水槽に衣類を移し、「標準」コースで「洗濯▶乾燥」運転をします。 • 防臭タイプのソフト仕上剤をお使いください。臭いが緩和します。 ● 粉石けんは溶けにくく洗濯物に残りやすい傾向があり、粉石けん自身の臭いがヒーターの加熱で油くさくなる場合があります。 処置 • あらかじめよく溶かしてから洗濯・脱水槽内に直接入れ、すすぎを 3 ～ 4 回してください。

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状　態	原　因／調べるところ
風呂水	風呂水を吸水しない 風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	● 「風呂水」ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P34 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡ P34 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが 1.2m 以上ありませんか。 ➡ P34 ● 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P41 ● 浄化フィルターが浴槽の水中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。 ➡ P35 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P35
音	運転終了後に 「ジー」と音がする	● 凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P39
音	脱水終了後に 「シャー」「チャプチャプ」と音がする	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
その他	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホース接続口から水が出る	● 工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
その他	衣類の静電気が気になる	● 洗濯時にソフト仕上剤をお使いください。静電気を軽減することができます。
その他	衣類が黄変する	● 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。（焦げたように見えます。） 塩素系漂白剤・還元型漂白剤をお使いください。
その他	糸くずの付着が気になる	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P43 ● 糸くずの付着が気になる衣類 ➡ P14
その他	ソフト仕上剤がこぼれ出てしまう	● ソフト仕上剤投入容器のキャップの「満量 FULL」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
その他	洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	● 中ぶたや上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。（約11時間つけおきをします。） 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P57～58をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
その他	洗濯・脱水槽の色が変わる	● 乾燥運転をすると洗濯・脱水槽の色が変わる場合がありますが、故障や不良ではありません。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処置
E1 給水しない	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P42 ● 凍結していませんか。➡P39 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。➡P5	一時停止後、 異常原因を取り除き、 スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていませんか。➡P46・48 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P46 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P42	
U3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➡P49 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P46 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P42	
H 上ぶたが開かない	● 乾燥中に一時停止していませんか。 ● 乾燥中に電源を切って、再び電源を入れていませんか。	槽内の温度を下げています。 ふたロック表示が消灯するまで、しばらくお待ちください。➡P21
U4 運転しない (一時停止している)	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U6 洗いのときに風呂水を正しく吸水しない 異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。 洗い すすぎ1 風呂水を正しく吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。➡P34 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。➡P34 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡P34 ● 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。➡P41 ● 浄化フィルターが浴槽の水中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。➡P35 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P35	運転終了後、 異常原因を取り除く
U7 乾燥が不十分	● 吸気、排気フィルターが目詰まりしていませんか。➡P40 ● 吸気、排気フィルターがきちんと取り付けられていますか。	

こんな表示がでたら（つづき）

表示／状態	調べるところ	処置
UB 乾燥容量がオーバー （容量により自動で一時停止する場合があります。）	● 洗濯物を入れすぎていませんか。 ● ぬれた洗濯物を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。	一時停止後、洗濯物を減らし、スタートする ぬれた洗濯物は、脱水してから乾燥する
UA3 運転しない	● 洗濯・脱水槽に水が残っていませんか。 ● ぬれた洗濯物を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。	排水→脱水し、乾燥する
UL 上ぶたが開かない	● チャイルドロックを設定していませんか。 ➡P21	
Ud 運転後表示する	● 凍結防止（残水排水）設定をしていませんか。 ➡P39	
その他の表示 E7 E9 EA Ed EF EP EU E41 E42 E45 E46 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。
ただし、乾燥度合いの調節 ➡P17、自動設定水量の調節 ➡P38 は解除されません。

初期化の方法

1. 入 電源を入れる
2. 風呂水 約 6 秒間押し続ける
   •「ピー」と鳴り、初期化が完了
3. 切 電源を切る

➡ **再度電源を入れて、動作を確認してください。**

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 ➡P64 にご連絡ください。

お願い

- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
  ➡洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2017年5月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
静止乾燥ハンガー 「静止」コースで乾燥シワを抑えたいときに	HW-HG1	オープン価格※1
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 301 0 2169 20500	3,500 円（税抜）
風呂水吸水ホース 長さ 7m	301 0 3275 31100	1,800 円（税抜）
フィルター A（浄化フィルター用） （消耗部品）	301 2 8752 10900	200 円（税抜）
吸気フィルター （消耗部品）	301 2 2164 23203	600 円（税抜）
排気フィルター （消耗部品）	301 2 2164 23302	600 円（税抜）
糸くずフィルター 抗菌 （消耗部品）	LINT-51(G) 301 0 2160 26801	800 円（税抜）
洗濯槽クリーナー	SWCLEAN-1 S0480002	2,000 円（税抜）
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 ×奥行 660 ×高さ 32mm（外寸）	TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000 円（税抜）
ホースバンド（排水ホース用）	301 2 3341 19900	200 円（税抜）
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに 真下排水パイプ　接着剤　ホースバンド　クッション	● HW-PIPE-2（商品扱い） ● SW-PIPE-1（サービス扱い） 301 0 3224 00100	1,200 円（税抜）
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 枚（約 40mm）まで重ねられます。	HW-KYAKU-ASW（商品扱い）	600 円（税抜）
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 排水ホース　ホースつぎ手　ホースバンド　ホース口　接着剤	S114755	1,700 円（税抜）
高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに 厚さ 5mm	301 2 1442 23400	500 円（税抜）
給水栓ジョイント※2 水もれ防止機能付き	CB-J6 301 0 3470 25000	2,400 円（税抜）
給水延長ホース	【1m】301 0 3275 24900 【2m】301 0 3275 25000 【3m】301 0 3275 25100	1,700 円（税抜） 2,200 円（税抜） 2,600 円（税抜）

※1 オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。
※2 給水栓ジョイントは、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

コース内容と所要時間

■ 洗 濯 「洗い」〜「脱水」　■ 洗・乾 「洗い」〜「乾燥」

コース	運転切換	容量（上限）	自動設定の内容				
			洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	乾燥	所要時間（約）
標準 ➡P22	洗濯	10.0kg	7〜10分	2回〔シャワー＋ため〕	5〜6分	——	26〜40分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
自分流 ➡P26	洗濯	10.0kg	設定内容による		設定内容による	——	設定内容による
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	設定内容による	
ゆったり ➡P22	洗濯	10.0kg	7〜10分	2回〔シャワー＋ため〕	5〜6分	——	26〜40分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
すすぎ1回 ➡P22	洗濯	10.0kg	7〜10分	1回〔ため〕	5〜6分	——	26〜36分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	2時間30分〜5時間30分
おいそぎ ➡P22	洗濯	10.0kg	5〜7分	注水2回〔シャワー＋注水〕	3分	——	20〜28分
	洗濯▶乾燥	5.0kg	5〜6分		10分	自動	2時間30分〜5時間
つけおき ➡P22	洗濯	10.0kg	つけおき1時間＋洗い7〜10分	2回〔シャワー＋ため〕	5〜6分	——	1間間26分〜1時間40分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	3時間30分〜6時間30分
念入り ➡P22	洗濯	10.0kg	10〜13分	注水2回	5〜6分	——	40〜54分
	洗濯▶乾燥	5.0kg			10分	自動	3時間30分〜6時間30分
ふとん・毛布 ➡P30	洗濯	毛布:4.5kg 掛けふとん:1.8kg	12分	注水2回※	6分	——	51〜54分
やさしく ➡P22	洗濯	10.0kg	7〜10分	2回〔シャワー＋ため〕	5〜6分	——	28〜40分
おしゃれ着 ➡P27	洗濯	1.5kg	4分	注水2回※	1分	——	23〜29分
乾燥まってて ➡P22	洗濯▶乾燥	5.0kg	7〜9分	2回〔シャワー＋ため〕	10分	自動	2時間30分〜5時間30分
槽洗浄 ➡P44	洗濯	——	つけおき11時間＋洗い5分	注水2回	30分	——	12時間

お知らせ

- 洗濯「標準」「自分流」「すすぎ1回」コースの布量検知の最高水量は55Lです。68Lは手動設定のみとなります。
  洗・乾 コースの布量検知の最高水量は47Lです。68L、55Lは手動設定のみとなります。
- 所要時間は、給水量が毎分15 Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- シャワーすすぎ時、洗濯量が少ないと水が洗濯物にかからないことがあります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少ない（毎分5L以下）とすすぎ具合が不十分になるため、ためすすぎを1回追加します。

お好み設定できる内容				
水量	洗い	すすぎ	脱水（分）	乾燥（分）
68 L 55 L 47 L 32 L 16 L	15分 〜 1分 0分	注水3回 3回 注水2回 2回 注水1回 1回 0回	12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
			12〜1・0	——
			変更できない	自動・90・60・30
68 L・55 L 47 L			12〜1・0	——
68 L・55 L 47 L・32 L			12〜1・0	——
68 L・55 L 47 L・32 L			3〜1・0	——
68 L・55 L 47 L・32 L 16 L			変更できない	自動・90・60・30
槽洗浄は、コース内容を変更できない				——

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ

設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ

設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

※「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースの注水すすぎ：
自動設定の場合、または、お好み設定で注水すすぎを設定した場合、最終すすぎのはじめに注水を止めてためすすぎをします。
（ソフト仕上剤の効果を出すため）

コース内容と所要時間（つづき）

■ 0 乾 燥 「乾燥」のみ

コース	容量 （上限）	自動設定 （約）	お好み設定 （分）
標　準 ➡ P24	5.0 kg	2 時間 20 分～ 4 時間 30 分	自動・90・60・30
自分流 ➡ P26	5.0 kg	設定内容による	自動・90・60・30
念入り ➡ P24	5.0 kg	3 時間～ 5 時間 15 分	自動・90・60・30
ふとん・毛布 ➡ P30	毛　布　：4.0 kg （綿毛布　：1.5 kg） 掛けふとん：1.0 kg	5 時間	自動のみ 変更できない
静　止 ➡ P24	5.0 kg	30 分	90・60・30

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P57～58に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	電気洗濯乾燥機
品番	AQW-TW1000F
お買い上げ日	年　月　日
お名前	
ご住所･電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆**保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆**保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆**修理料金の仕組み** 修理料金は､次の内容で構成されています。

技術料	診断､修理､調整､点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により､技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は､製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により 1 日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は､短期間で部品（モータ､軸受などの機構部品）の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため､予告なく変更することがあります。

種類	電気洗濯乾燥機
洗濯方式	うず巻式
乾燥方式	排気式
外形寸法	幅616×奥行625×高さ1010 (mm)
製品質量	44 kg
電源	100 V・50 Hz/60 Hz共用
電動機定格消費電力	380 W (50/60 Hz)
電熱装置定格消費電力	850 W (50/60 Hz)
乾燥機定格消費電力	900 W【30℃】(50/60 Hz)
標準洗濯容量(乾燥布質量)	10.0 kg
標準脱水容量(乾燥布質量)	10.0 kg
標準乾燥容量(乾燥布質量)	5.0 kg
標準水量	55 L
標準使用水量(標準コース)	洗濯時：99 L
使用水道水圧	0.03～1 MPa (0.3～10 kgf/cm^2)

風呂水ポンプ（本体内蔵）

揚水量	12 L/分（吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき）

- 品番の（　）内記号は色記号です。
- 待機時消費電力（電源を｢切｣にした状態の電力）は、0（ゼロ）です。
- 標準洗濯・脱水・乾燥容量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 アクア 株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	固定電話	0120−880−292
	携帯電話･PHS	0570−040−292（有料）
	FAX	0570−013−790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 アクア 株式会社 〉

受付時間：　月曜日～金曜日　9：00～18：30
　　土曜･日曜･祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	固定電話	0120−778−292
	携帯電話･PHS	0570−030−292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。　http://aqua-has.com/privacy/

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。		このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質【注1】を含有しておりません【注2】。
(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://aqua-has.com/j-moss/

アクア 株式会社
〒100-0005　東京都千代田区丸の内2-1-1

品　　番	AQW-TW1000F
お買い上げ日	年　　月　　日
お買い上げ店名	電話（　　）　　−

62500